

名古屋市における精神保健福祉

—— 資 料 集 ——

—— 2025 ——

名 古 屋 市

目 次

1 精神医療

表 1-1	精神病床等の状況の推移	1
表 1-2	入院形態別入院患者の推移	1
表 1-3	年代別・入院期間別在院患者数	2
表 1-4	入院形態別・入院期間別在院患者数	2
表 1-5	年代別在院患者数の推移	3
表 1-6	入院期間別在院患者数の推移	3
表 1-7	病名別・入院形態別在院患者数	4
表 1-8	病名別・年代別在院患者数	5
表 1-9	病名別在院患者数の推移	6
表 1-10	市長同意書交付件数	7
表 1-11	市長同意書交付件数の推移	7
表 1-12	措置診察のための申請・通報・届出件数の推移	7
表 1-13	措置状況	8
表 1-14	病名別・年齢別措置入院該当者数の状況	9
表 1-15	措置入院該当者数の推移	9
表 1-16	入院措置の解除の状況	8
表 1-17	入院措置の解除後の状況	10
表 1-18	年度末現在の措置入院者数の推移	10
表 1-19	移送件数の状況	10
表 1-20	移送件数の推移	10
表 1-21	応急入院の届出の状況	10
表 1-22	応急入院の届出の推移	10
表 1-23	医療保護入院の届出・定期の病状報告の状況	11
表 1-24	退院請求・処遇改善請求の状況	11
表 1-25	退院請求・処遇改善請求の推移	12
表 1-26	実地審査の状況	12
表 1-27	実地審査の推移	12
表 1-28	実地指導の状況	12
表 1-29	実地指導の推移	12
表 1-30	精神科病院における業務従事者による障害者虐待の状況	13
表 1-31	精神科病院における業務従事者による障害者虐待があった場合に採った措置	13
表 1-32	精神科病院における虐待を行った業務従事者の職種	13
表 1-33	自立支援医療（精神通院）受給者証交付件数	14
表 1-34	病名別の自立支援医療（精神通院）受給者証所持者の状況	14
表 1-35	区別の自立支援医療（精神通院）受給者所持者の状況	14
表 1-36	年代別の自立支援医療（精神通院）受給者証所持者の状況	15

表 1 - 3 7	自己負担区分別の自立支援医療（精神通院）受給者証所持者の状況	-----15
表 1 - 3 8	年度末現在の自立支援医療（精神通院）受給者証所持者数の推移	-----15

2 精神障害者福祉

表2-1	精神障害者保健福祉手帳交付件数	16
表2-2	区別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況	16
表2-3	等級別・年代別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況	16
表2-4	病名別・等級別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況	17
表2-5	病名別・年代別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況	17
表2-6	年度末現在の精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移	18
表2-7	精神障害者福祉特別乗車券交付状況	18
表2-8	精神障害者福祉特別乗車券交付状況の推移	18
表2-9	重度精神障害者タクシー利用券交付状況	18
表2-10	重度精神障害者タクシー利用券交付状況の推移	18
表2-11	精神障害者市営住宅福祉向募集入居状況	19
表2-12	精神障害者市営住宅福祉向募集入居状況の推移	19
表2-13	日常生活用具給付件数	19
表2-14	日常生活用具給付件数の推移	19
表2-15	障害者自立支援配食サービス利用者数	20
表2-16	障害者自立支援配食サービス利用者数の推移	20

3 地域精神保健福祉

(1) 保健センター事業

表3-1	保健センター精神保健福祉事業概要一覧	21
表3-2	相談・訪問援助実人員等	37
表3-3	実人員の推移	37
表3-4	精神保健福祉相談件数(職種別)	38
表3-5	精神保健福祉相談件数(分類別)	39
表3-6	精神保健福祉電話相談件数(職種別)	40
表3-7	精神保健福祉電話相談件数(分類別)	41
表3-8	精神保健福祉訪問援助件数(職種別)	42
表3-9	精神保健福祉訪問援助件数(分類別)	43
表3-10	精神保健福祉メール相談件数(分類別)	44
表3-11	精神保健福祉相談・訪問援助延件数の推移	44
表3-12	こころの健康相談日の状況	45
表3-13	こころの健康相談日の推移	45
表3-14	精神保健福祉相談件数(再掲 ひきこもり)	46
表3-15	精神保健福祉相談件数(再掲 ひきこもり)の推移	46
表3-16	精神保健福祉相談件数(再掲 自殺関連)	47
表3-17	精神保健福祉相談件数(再掲 自殺関連)の推移	47
表3-18	精神保健福祉相談件数(再掲 自死遺族)	48

表 3-19	精神保健福祉相談件数（再掲 自死遺族）の推移	48
表 3-20	精神保健福祉相談件数（再掲 犯罪被害）	49
表 3-21	精神保健福祉相談件数（再掲 犯罪被害）の推移	49
表 3-22	精神保健福祉相談件数（再掲 災害）	50
表 3-23	精神保健福祉相談件数（再掲 災害）の推移	50
表 3-24	精神保健福祉相談件数（再掲 発達障害）	51
表 3-25	精神保健福祉相談件数（再掲 発達障害）の推移	51
表 3-26	普及啓発の状況	52
表 3-27	普及啓発の推移	52
表 3-28	組織育成の状況	53
表 3-29	組織育成の推移	53
表 3-30	連絡調整に関する会議	54
表 3-31	連絡調整に関する会議の推移	55
表 3-32	精神保健福祉事例検討会の状況	55
表 3-33	精神保健福祉業務研究会の状況	56

（２）精神保健福祉センターこころば

表 3-34	一般電話相談	57
表 3-35	一般電話相談の推移	57
表 3-36	来所相談	57
表 3-37	来所相談の推移	57
表 3-38	文書相談	57
表 3-39	文書相談の推移	57
表 3-40	一般予約相談	57
表 3-41	一般予約相談の推移	58
表 3-42	依存症相談窓口専用電話	58
表 3-43	依存症相談窓口専用電話の推移	58
表 3-44	特定相談	58
表 3-45	特定相談の推移	59
表 3-46	こころの健康電話相談	59
表 3-47	こころの健康電話相談の推移	59
表 3-48	家族教室（家族のつどい含む）	59
表 3-49	家族教室の推移（家族のつどい含む）	59
表 3-50	普及啓発	59
表 3-51	普及啓発の推移	60
表 3-52	組織育成	60
表 3-53	組織育成の推移	60
表 3-54	人材育成	60
表 3-55	人材育成の推移	60
表 3-56	技術指導・技術援助	60
表 3-57	技術指導・技術援助の推移	60

表 3-58	集団精神療法（なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」）	61
表 3-59	集団精神療法（なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」）の推移	61
表 3-60	ひきこもり地域支援センター相談	61
表 3-61	ひきこもり地域支援センター相談の推移	61
表 3-62	ひきこもり地域支援センター居場所利用	61

（3）地域包括ケアシステムの構築

表 3-63	措置入院者の退院後支援に係る状況	62
表 3-64	措置入院者の退院後支援対象者の状況	62
表 3-65	名古屋市精神障害者支援地域ブロック調整会議開催状況	63
表 3-66	ブロックの取り組み	64
表 3-67	名古屋市精神障害者支援地域ブロック調整会議合同報告会	64
表 3-68	名古屋市精神障害者支援地域調整会議開催状況	65
表 3-69	名古屋市精神障害者支援地域調整会議開催状況推移	65
表 3-70	名古屋市精神障害者ピアサポーター活用事業	66
表 3-71	ピアサポーター派遣先数・実績数推移	66
表 3-72	精神障害者ピアサポーター養成研修開催状況推移	67
表 3-73	精神障害者ピアサポーター養成研修修了者フォローアップ	67
表 3-74	家族ピア相談事業実績	67
表 3-75	精神障害者家族交流事業実績	67
表 3-76	精神疾患の基礎講座	67
表 3-77	家族 SST 講座	68
表 3-78	名古屋市精神障害者社会資源見学事業	68
表 3-79	精神障害者地域移行・地域定着支援推進研修開催状況推移	68
表 3-80	地域密着企画	69
表 3-81	心のサポーター養成研修事業実績	76
表 3-82	保健医療型アウトリーチ支援モデル事業	76
表 3-83	居住体験支援モデル事業	77

4 依存症対策

表 4-1	依存症相談窓口専用電話	78
表 4-2	依存症相談窓口専用電話の推移	78
表 4-3	特定相談	78
表 4-4	特定相談推移	78
表 4-5	集団精神療法（なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」）	78
表 4-6	集団精神療法（なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」）の推移	79
表 4-7	家族教室（家族のつどい含む）	79
表 4-8	家族教室の推移（家族のつどい含む）	79
表 4-9	依存症関連普及啓発	79
表 4-10	依存症関連普及啓発の推移	79

表 4 - 1 1	依存症関連組織育成	-----	79
表 4 - 1 2	依存症関連組織育成の推移	-----	79
表 4 - 1 3	依存症関連人材育成	-----	80
表 4 - 1 4	依存症関連人材育成の推移	-----	80
表 4 - 1 5	依存症治療拠点機関及び依存症専門医療機関	-----	80

5 自殺対策

表 5 - 1	自殺者数及び自殺死亡率	【人口動態統計】	-----	81
表 5 - 2	年代別の自殺者数	【人口動態統計】	-----	81
表 5 - 3	自殺者数の推移	【人口動態統計】	-----	81
表 5 - 4	自殺の原因・動機	【警察庁統計】	-----	81
表 5 - 5	区別の自殺者の状況	【警察庁統計】	-----	81

6 附属機関及び各種会議

表 6 - 1	精神保健福祉審議会の状況	-----	82
表 6 - 2	精神医療審査会の状況	-----	82
表 6 - 3	自殺対策連絡協議会の状況	-----	82

7 その他

表 7 - 1	名古屋市精神保健福祉行政のあゆみ	-----	83
---------	------------------	-------	----

1 精神医療

表1-1 精神病床等の状況の推移

区 分	2	3	4	5	6
精神科病院数(年度末現在)	16	16	16	16	16
指定病院数(年度末現在)	10	10	10	10	9
応急入院指定病院数(年度末現在)	6	6	7	7	7
精神病床数(年度末現在)	4,437	4,419	4,399	4,362	4,308
指定病床数	250	250	270	270	250
1日平均在院者数[単位:人]	3,677.2	3,595.2	3,516.0	3,443.6	3,314.8
精神病床利用率[単位:%]	82.5	80.9	79.4	78.6	76.7
平均在院日数[単位:日]	238.5	239.3	235.0	214.6	200.8

$$\text{1日平均在院者数} = \frac{\text{各年度年間在院患者延数}}{\text{各年度年間日数}}$$

$$\text{精神病床利用率} = \frac{\text{各年度在院患者延数}}{\text{各年度精神病床延数}} \times 100$$

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{各年度年間在院患者延数}}{(\text{各年度年間新入院患者数} + \text{各年度年間退院患者数}) \times 1/2}$$

表1-2 入院形態別入院患者の推移

(毎年6月30日現在)

区 分	2	3	4	5	6
措置入院患者数	43	42	43	48	20
医療保護入院患者数	1,587	1,595	1,607	1,568	1,383
任意入院患者数	2,089	1,954	1,875	1,831	1,924
その他の入院患者数	49	47	46	43	43
合 計	3,768	3,638	3,571	3,490	3,370

表1-3 年代別・入院期間別在院患者数

(令和6年6月30日現在)

区 分	1 カ月未満	1 カ月以上	3 カ月以上	6 カ月以上	1 年以上	5 年以上	10 年以上	20 年以上	合 計
		3 カ月未満	6 カ月未満	1 年未満	5 年未満	10 年未満	20 年未満		
20 歳未満	28	20	2	2	1	0	0	0	53
20 歳以上 40 歳未満	68	54	26	20	67	28	8	0	271
40 歳以上 65 歳未満	145	168	73	98	345	204	183	85	1,301
65 歳以上 75 歳未満	58	74	52	78	198	94	119	75	748
75 歳以上	94	160	90	102	253	138	82	78	997
合 計	393	476	243	300	864	464	392	238	3,370

表1-4 入院形態別・入院期間別在院患者数

(令和6年6月30日現在)

区 分	1 カ月未満	1 カ月以上	3 カ月以上	6 カ月以上	1 年以上	5 年以上	10 年以上	20 年以上	合 計
		3 カ月未満	6 カ月未満	1 年未満	5 年未満	10 年未満	20 年未満		
措置入院	7	6	0	0	3	0	3	1	20
医療保護 入院	188	220	108	141	316	163	154	93	1,383
任意入院	195	250	133	155	514	299	234	144	1,924
その他の 入院	3	0	2	4	31	2	1	0	43
合 計	393	476	243	300	864	464	392	238	3,370

表1-5 年代別在院患者数の推移

(毎年6月30日現在)

区 分	2	3	4	5	6
20歳未満	48	42	43	45	53
20歳以上40歳未満	314	286	298	300	271
40歳以上65歳未満	1,564	1,491	1,406	1,395	1,301
65歳以上75歳未満	942	913	876	854	748
75歳以上	900	906	948	896	997
合 計	3,768	3,638	3,571	3,490	3,370

表1-6 入院期間別在院患者数の推移

(毎年6月30日現在)

区 分	2	3	4	5	6
1カ月未満	398	383	348	421	393
1カ月以上3カ月未満	399	387	412	442	476
3カ月以上6カ月未満	267	246	222	265	243
6カ月以上1年未満	326	307	336	262	300
1年以上5年未満	1082	985	981	923	864
5年以上10年未満	492	491	468	475	464
10年以上20年未満	465	461	471	433	392
20年以上	339	378	333	269	238
不明	0	0	0	0	0
合 計	3,768	3,638	3,571	3,490	3,370

表1-7 病名別・入院形態別在院患者数

(令和6年6月30日現在)

病名	総数	措置入院	医療保護入院	任意入院	その他の入院
F0 症状性を含む器質性精神障害	652	1	348	303	0
(F00 アルツハイマー病型認知症)	(260)	(0)	(164)	(96)	(0)
(F01 血管性認知症)	(41)	(0)	(16)	(25)	(0)
(F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害)	(351)	(1)	(168)	(182)	(0)
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	139	1	30	108	0
(F10 アルコール使用による精神及び行動の障害)	(115)	(0)	(24)	(91)	(0)
(覚せい剤による精神及び行動の障害)	(16)	(1)	(3)	(12)	(0)
(アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害)	(8)	(0)	(3)	(5)	(0)
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	1,960	15	802	1,101	42
F3 気分(感情)障害	390	1	101	287	1
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	61	1	19	41	0
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	7	0	3	4	0
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	9	0	1	8	0
F7 精神遅滞[知的障害]	70	1	38	31	0
F8 心理的発達の障害	54	0	29	25	0
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	7	0	4	3	0
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	12	0	5	7	0
その他	9	0	3	6	0
合計	3,370	20	1,383	1,924	43

表1-8 病名別・年代別在院患者数

(令和6年6月30日現在)

病名	総数	20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳 以上
F0 症状性を含む器質性精神障害	652	0	5	82	118	447
(F00 アルツハイマー病型認知症)	(260)	(0)	(0)	(6)	(34)	(220)
(F01 血管性認知症)	(41)	(0)	(0)	(5)	(12)	(24)
(F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害)	(351)	(0)	(5)	(71)	(72)	(203)
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	139	0	7	65	41	26
(F10 アルコール使用による精神及び行動の障害)	(115)	(0)	(4)	(47)	(38)	(26)
(覚せい剤による精神及び行動の障害)	(16)	(0)	(2)	(11)	(3)	(0)
(アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害)	(8)	(0)	(1)	(7)	(0)	(0)
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	1,960	7	157	941	470	385
F3 気分(感情)障害	390	19	37	122	96	116
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	61	6	10	22	10	13
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	7	3	2	2	0	0
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	9	0	5	3	1	0
F7 精神遅滞[知的障害]	70	3	23	33	7	4
F8 心理的発達の障害	54	10	20	22	1	1
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	7	5	1	1	0	0
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	12	0	3	3	3	3
その他	9	0	1	5	1	2
合計	3,370	53	271	1,301	748	997

表1-9 病名別在院患者数の推移

(毎年6月30日現在)

病名	2	3	4	5	6
F0 症状性を含む器質性精神障害	607	623	617	615	652
(F00 アルツハイマー病型認知症)	(243)	(221)	(230)	(270)	(260)
(F01 血管性認知症)	(47)	(56)	(49)	(47)	(41)
(F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害)	(317)	(346)	(338)	(298)	(351)
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	158	158	158	170	139
(F10 アルコール使用による精神及び行動の障害)	(126)	(129)	(129)	(141)	(115)
(覚せい剤による精神及び行動の障害)	(23)	(16)	(15)	(21)	(16)
(アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害)	(9)	(13)	(14)	(8)	(8)
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	2,344	2,281	2,187	2,068	1,960
F3 気分(感情)障害	409	346	356	381	390
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	85	74	69	74	61
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	13	13	12	6	7
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	16	12	10	7	9
F7 精神遅滞〔知的障害〕	49	34	37	61	70
F8 心理的発達の障害	58	59	68	58	54
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	6	7	5	7	7
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	18	17	21	12	12
その他	20	14	31	31	9
不明	0	0	0	0	0
合計	3,768	3,638	3,571	3,490	3,370

表1-10 市長同意書交付件数

(令和6年度)

区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
市長同意件数	12	4	29	10	29	7	11	3	5	17	23	32	19	22	14	18	255
市長同意更新件数	5	1	4	5	11	10	2	4	2	14	19	17	16	10	5	8	133

表1-11 市長同意書交付件数の推移

年度	2	3	4	5	6
市長同意件数	175	169	207	226	255
市長同意更新件数	-	-	-	-	133

※市長同意(医療保護入院)の更新手続きは令和6年度より開始

表1-12 措置診察のための申請・通報・届出件数の推移

年度	一般人 (22条)	警察官 (23条)	検察官 (24条)	保護観察 所の長 (25条)	矯正施設 の長 (26条)	精神科病院 の管理者 (26条の2)	指定通院 医療機関 の管理者等 (26条の3)	その他 (27条2項)	合計
2	4	361	62	0	79	0	0	8	514
3	0	412	61	0	96	0	0	2	571
4	0	421	44	0	116	0	0	6	587
5	0	465	45	1	129	0	0	3	643
6	0	397	45	1	149	0	0	2	594

表1-13 措置状況

(令和6年度)

区 分	申請・通報・届出件数	診 察 を 受 け た 者					緊急措置入院の状況				措置入院者計 A+C
		精 神 障 害 者			精神障害者でなかった者	計	診察を受けた者	緊急措置入院者数	その後診察の結果 措置入院となった者 C		
		法 29 条 該 当 症 状 の 者		措置入院と しなかった者 B							
		措置入院者 A	措置入院と しなかった者 B								
申請	一般人 (法 22 条)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
通 報	警察官 (法 23 条)	397	6	0	4	0	10	111	98	58	64
	検察官 (法 24 条)	45	22	0	13	0	35	0	0	0	22
	保護観察所の長 (法 25 条)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設の長 (法 26 条)	149	1	0	0	0	1	0	0	0	1
届出	精神科病院の管理者 (法 26 条の 2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通報	指定通院医療機関の管理者 保護観察所の長 (法 26 条の 3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (法 27 条 2 項)	2	1	0	0	0	1	1	1	0	1
	合 計	594	30	0	17	0	47	112	99	58	88

※ 「措置入院者 A」には、緊急措置入院者で「その後診察の結果措置入院となった者 C」は含めていない。

表1-14 病名別・年齢別措置入院該当者数の状況

(令和6年度)

病名	総数	20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上	不明
F0 症状性を含む器質性精神障害	9	0	1	2	2	4	0
(F00 アルツハイマー病型認知症)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(0)
(F01 血管性認知症)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害)	(6)	(0)	(1)	(2)	(1)	(2)	(0)
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	1	0	0	1	0	0	0
(F10 アルコール使用による精神及び行動の障害)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)
(覚せい剤による精神及び行動の障害)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	59	1	17	34	4	3	0
F3 気分(感情)障害	10	0	4	6	0	0	0
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	1	0	0	1	0	0	0
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	0	0	0	0	0	0	0
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	1	0	1	0	0	0	0
F7 精神遅滞[知的障害]	3	0	2	1	0	0	0
F8 心理的発達の障害	4	0	4	0	0	0	0
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	0	0	0	0	0	0	0
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	88	1	29	45	6	7	0

表1-15 措置入院該当者数の推移

年度	2	3	4	5	6
措置入院該当者数	74	68	95	88	88

表1-16 入院措置の解除の状況

(令和6年度)

区分	件数	
精神保健指定医の診察の結果によるもの	法29条の5(症状消退届)	83
	法38条の6(実地審査)	0
精神医療審査会の審査の結果によるもの	法38条の3(定期の報告等)	0
	法38条の5(退院の請求)	2
心神喪失者等医療観察法に基づく入院への移行によるもの	0	
死亡によるもの	0	
その他	0	
合計	85	

表1-17 入院措置の解除後の状況

(令和6年度)

区 分		件 数
入院継続	心神喪失者等医療観察法に基づく入院	0
	医療保護入院	36
	任意入院	23
通院医療		25
その他		1
合 計		85

表1-18 年度末現在の措置入院者数の推移

年度	2	3	4	5	6
措置入院者数	27	27	29	14	17

表1-19 移送件数の状況

(令和6年度)

区 分	移 送 件 数
措置診察のための移送(法27条)	2
措置入院のための移送(法29条の2の2)	1
医療保護入院のための移送(法34条)	0

表1-20 移送件数の推移

区 分	2	3	4	5	6
措置診察のための移送 (法27条)	1	0	4	3	2
措置入院のための移送 (法29条の2の2)	3	3	7	5	1
医療保護入院のための移送 (法34条)	0	0	0	0	0

表1-21 応急入院の届出の状況

(令和6年度)

区 分	件 数
応急入院の届出(法33条の7)	135

表1-22 応急入院の届出の推移

年度	2	3	4	5	6
応急入院の届出	89	74	92	125	135

表1-23 医療保護入院の届出・定期の病状報告の状況

(令和6年度)

区 分	今年度届出等件数	(a) 今年度分の審査件数	(b) 前期繰越審査件数	審査結果						計 (c)	審査中(次年度へ繰越) 件数(e)
				入院等は 適当	他の入院形態への 移行が 適当	報告を 求める ことが 適当	入院 継続 不要	処遇は 不適 当			
措置入院決定報告書	79	79	0	79	0	0	0	0	79	0	
			(4)								
医療保護入院者の入院届	2,500	2,500	7	2,488	0	0	0	0	2,488	19	
			(119)								
医療保護入院者の入院期間更新届	809	809	0	802	0	0	0	0	802	7	
			(11)								
措置入院者の定期病状報告	13	13	1	13	0	0	0	0	13	1	
			(1)								
任意入院者の定期病状報告	23	23	0	18	0	0	0	0	18	5	
			(5)								
合 計	3,424	3,424	8	3,400	0	0	0	0	3,400	32	
			(140)								

※ (a)+(b)=(c)+(d)。

※ ()内は再審査を要した件数。

表1-24 退院請求・処遇改善請求の状況

(令和6年度)

区 分	請求件数	審査件数	審査結果					計	取下	要件 消失	審査中 (次年度継続)
			入院等は 適当	他の入院形態への 移行が 適当	入院 継続 不要	処遇は 不適 当					
退院の請求	措置入院者	8	5	3	2	0	0	5	1	1	1
	医療保護入院者	73	51	51	0	0	0	51	13	9	7
	任意入院者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	81	56	54	2	0	0	56	14	10	8
処遇改善請求	措置入院者	3	0	0	0	0	0	0	3	0	1
	医療保護入院者	41	21	21	0	0	0	21	11	7	5
	任意入院者	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0
	小 計	46	23	23	0	0	0	23	14	7	6
合 計	127	79	77	2	0	0	79	28	17	14	

※ 「審査件数」「審査結果」「取下」「要件消失」欄には、前年度「審査中」の件数を含む。

表1-25 退院請求・処遇改善請求の推移

区 分	2	3	4	5	6
退院の請求	74	86	106	82	81
処遇改善請求	34	24	35	45	46
合 計	108	110	141	127	127

表1-26 実地審査の状況

(令和6年度)

区 分	実地審査件数
措置入院者	8
医療保護入院者	29
任意入院者	2
その他の入院者	0
合 計	39

表1-27 実地審査の推移

区 分	2	3	4	5	6
措置入院者	26	19	29	20	8
医療保護入院者	27	30	26	30	29
任意入院者	0	0	0	0	2
その他の入院者	0	0	0	0	0
合 計	53	49	55	50	39

表1-28 実地指導の状況 (法38条の6)

(令和6年度)

区 分	実地指導件数	
実地指導 (法38条の6)	定 期	15
	臨 時	1
	合 計	16

表1-29 実地指導の推移 (法38条の6)

区 分	2	3	4	5	6	
実地指導 (法38条の6)	定 期	16	15	15	15	15
	臨 時	0	0	1	1	1
	合 計	16	15	16	16	16

表1-30 精神科病院における業務従事者による障害者虐待の状況(法第40条の7)

(令和6年度)

(1)業務従事者による障害者虐待を受けたと思われる精神障害者を発見した者による都道府県等への通報・相談件数		35	件
(2)業務従事者による障害者虐待を受けた精神障害者による都道府県等への届出・相談件数		246	件
(3)虐待の事実を認定した件数		3	件
(4)認定した虐待の事実に係る被虐待者数	①	男性	2 人
	②	女性	1 人
	③	不明、その他	0 人
		小計	3 人
(5)認定した虐待の種別・類型ごとの件数(重複可)	①	身体的虐待	0 件
	②	心理的虐待	3 件
	③	性的虐待	0 件
	④	放棄、放置(ネグレクト)	0 件
	⑤	経済的虐待	0 件

表1-31 精神科病院における業務従事者による障害者虐待があった場合に採った措置(法第40条の7)

(1)	業務従事者による障害者虐待についての通報や届出に関して、報告徴収を行った件数	3
(2)	診療録や帳簿書類の提出・提示を命じた件数	0
(3)	職員又は指定医により、診療録や帳簿書類を検査した件数	0
(4)	職員又は指定医により、入院患者や関係者に質問を行った件数	3
(5)	指定医により、入院患者の診察を行った件数	0
(6)	改善計画の提出を求めた件数	3
(7)	提出された改善計画の変更を命じた件数	0
(8)	① 必要な措置を採ることを命じた件数	0
	② ①に関する具体的な内容	
(9)	(8)の命令に従わなかった病院のうち、その旨を公表した件数	0
(10)	入院に係る医療提供の全部又は一部の制限を命じるとともに公示を行った件数	0

表1-32 精神科病院における虐待を行った業務従事者の職種(規則第22条の2の2)

※表1-30(4)の認定した虐待の事実に係る被虐待者に虐待を行った業務従事者の主たる職種ごとの人数

(1)	医師	0	(7)	精神保健福祉士	0
(2)	看護師	3	(8)	社会福祉士	0
(3)	准看護師	0	(9)	公認心理師	0
(4)	看護助手	0	(10)	医療事務	0
(5)	保健師	0	(11)	その他業務従事者	0
(6)	作業療法士	0	(12)	不明	0
小計					3

表1-33 自立支援医療(精神通院)受給者証交付件数

(令和6年度)

新規交付	再認定交付	市外からの 住所変更による交付	合 計
11,657	49,224	1,369	62,250

表1-34 病名別の自立支援医療(精神通院)受給者証所持者の状況

(令和6年度末現在)

病 名	受給者証所持者
F0 症状性を含む器質性精神障害	1,695
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	803
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	7,927
F3 気分(感情)障害	31,305
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	6,916
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	259
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	188
F7 精神遅滞[知的障害]	332
F8 心理的発達の障害	4,081
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	2,401
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	2,475
その他・不明	128
合 計	58,510

表1-35 区別の自立支援医療(精神通院)受給者所持者の状況

(令和6年度末現在)

病 名	千 種	東	北	西	中 村	中	昭 和	瑞 穂
F0 症状性を含む器質性精神障害	113	46	142	95	99	56	62	86
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	58	24	67	51	51	20	21	25
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	583	203	627	454	554	249	304	319
F3 気分(感情)障害	2,061	1,044	2,539	2,226	2,293	1,447	1,339	1,582
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	378	212	544	620	487	307	300	236
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	8	8	19	17	14	15	15	8
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	20	10	14	11	14	9	4	7
F7 精神遅滞[知的障害]	15	6	24	17	26	4	5	10
F8 心理的発達の障害	279	119	284	372	222	169	184	195
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び 特定不能の精神障害	176	76	187	147	181	158	135	106
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	133	73	222	169	169	108	101	100
不明(年金証書等により取得)	7	5	8	9	8	1	4	0
合 計	3,831	1,826	4,677	4,188	4,118	2,543	2,474	2,674

病 名	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白
F0 症状性を含む器質性精神障害	55	183	120	91	151	172	91	133
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	28	100	47	53	66	44	82	66
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	201	899	523	477	662	734	619	519
F3 気分(感情)障害	909	3,020	1,923	1,867	1,814	3,059	1,965	2,217
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	181	667	466	450	412	825	377	454
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	5	24	19	28	20	31	13	15
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	4	13	14	13	18	13	15	9
F7 精神遅滞[知的障害]	18	51	34	32	32	18	18	22
F8 心理的発達の障害	129	368	222	257	295	402	282	302
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	67	207	143	104	165	184	182	183
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	71	271	178	158	185	256	139	142
不明(年金証書等により取得)	1	15	9	6	24	6	15	10
合 計	1,669	5,818	3,698	3,536	3,844	5,744	3,798	4,072

表1-36 年代別の自立支援医療(精神通院)受給者証所持者の状況 (令和6年度末現在)

20歳未満	20歳以上40歳未満	40歳以上65歳未満	65歳以上	合 計
1,239	18,617	30,842	7,812	58,510

表1-37 自己負担区分別の自立支援医療(精神通院)受給者証所持者の状況 (令和6年度末現在)

生活保護	低所得①	低所得②	中間所得①	中間所得②	一定所得以上	合計
負担額 0円	上限額 2,500円	上限額 5,000円	上限額 医療保険の自己負担限度額		公費負担 対象外	
11,545	11,920	3,778	39	53	高額治療継続者(「重度かつ継続」)	58,510
			上限額 5,000円	上限額 10,000円		
			7,837	19,581	3,757	

- ※ 低所得①…市民税非課税(収入≤80万円)
 低所得②…市民税非課税(収入>80万円)
 中間所得①…市民税(所得割)<3.3万円
 中間所得②…3.3万円≤市民税(所得割)<23.5万円
 一定所得以上…23.5万円≤市民税(所得割)

表1-38 年度末現在の自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数の推移

年 度	2	3	4	5	6
自立支援医療(精神通院) 受給者証所持者数	48,320	48,485	51,345	54,221	58,510

2 精神障害者福祉

表2-1 精神障害者保健福祉手帳交付件数

(令和6年度末現在)

区分	1級	2級	3級	合計	
新規交付	162	1,889	2,361	4,412	
更新承認	1,035	11,434	4,697	17,166	
市外からの転入	81	610	346	1,037	
転出・死亡等	224	652	242	1,118	
等級変更	増	238	1,049	223	1,510
	減	78	444	988	1,510
有効期限切れ	32	381	329	742	
年度末現在の手帳所持者数	2,117	25,466	12,663	40,246	

表2-2 区別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況

(令和6年度末現在)

区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
1級	152	47	144	113	108	76	64	91	62	209	138	151	297	177	147	141	2,117
2級	1,796	738	1,920	1,542	1,641	934	1,020	1,043	685	2,579	1,702	1,584	2,004	2,474	1,864	1,940	25,466
3級	827	412	970	875	864	567	546	552	415	1,210	790	775	805	1,174	916	965	12,663
合計	2,775	1,197	3,034	2,530	2,613	1,577	1,630	1,686	1,162	3,998	2,630	2,510	3,106	3,825	2,927	3,046	40,246

表2-3 等級別・年代別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況

(令和6年度末現在)

区分	20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上	合計
1級	29	256	803	428	601	2,117
2級	692	6,884	13,717	2,515	1,658	25,466
3級	1,125	4,319	6,203	730	286	12,663
合計	1,846	11,459	20,723	3,673	2,545	40,246

表2-4 病名別・等級別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況

(令和6年度末現在)

病名	総数	1級	2級	3級
F0 症状性を含む器質性精神障害	1,801	521	991	289
(F00 アルツハイマー病型認知症)	(567)	(268)	(266)	(33)
(F01 血管性認知症)	(81)	(29)	(44)	(8)
(F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害)	(1,153)	(224)	(681)	(248)
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	421	19	293	109
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	5,113	468	3,597	1,048
F3 気分(感情)障害	11,702	124	5,820	5,758
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	1,651	18	623	1,010
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	74	6	43	25
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	77	1	38	38
F7 精神遅滞[知的障害]	0	0	0	0
F8 心理的発達の障害	4,188	25	1,995	2,168
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	1,367	4	414	949
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	623	211	272	140
不明(年金証書等により取得)	13,229	720	11,380	1,129
合 計	4,0246	2,117	25,466	12,663

表2-5 病名別・年代別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の状況

(令和6年度末現在)

病名	総数	20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上
F0 症状性を含む器質性精神障害	1,801	7	98	640	367	689
(F00 アルツハイマー病型認知症)	(567)	(0)	(0)	(56)	(131)	(380)
(F01 血管性認知症)	(81)	(0)	(0)	(16)	(21)	(44)
(F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害)	(1,153)	(7)	(98)	(568)	(215)	(265)
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	421	1	15	294	84	27
F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	5,113	28	728	2,858	813	686
F3 気分(感情)障害	11,702	80	3,356	6,581	1,015	670
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	1,651	60	577	877	98	39
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	74	6	32	34	2	0
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	77	1	30	39	6	1
F7 精神遅滞[知的障害]	0	0	0	0	0	0
F8 心理的発達の障害	4,188	1225	1,985	924	48	6
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	1,367	349	699	305	11	3
G40 てんかん(F0に属さないものを計上)	623	48	200	294	55	26
不明(年金証書等により取得)	13,229	41	3,739	7,877	1,174	398
合 計	40,246	1,846	11,459	20,723	3,673	2,545

表2-6 年度末現在の精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

区分	2	3	4	5	6
1級	1,679	1,794	1,895	1,970	2,117
2級	18,167	19,847	21,696	23,395	25,466
3級	9,274	9,727	10,322	11,292	12,663
合計	29,120	31,368	33,913	36,657	40,246

表2-7 精神障害者福祉特別乗車券交付状況

(令和6年度)

区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
障害者用	2,467	1,061	2,718	2,175	2,205	1,360	1,409	1,497	1,024	3,477	2,204	2,079	2,371	3,210	2,498	2,640	34,395
介護者用	1,489	570	1,565	1,148	1,185	723	747	829	576	2,203	1,394	1,163	1,470	1,931	1,423	1,517	19,933
合計	3,956	1,631	4,283	3,323	3,390	2,083	2,156	2,326	1,600	5,680	3,598	3,242	3,841	5,141	3,921	4,157	54,328

表2-8 精神障害者福祉特別乗車券交付状況の推移

区分	2	3	4	5	6
障害者用	24,916	25,728	28,435	31,183	34,395
介護者用	14,972	15,294	16,954	18,360	19,933
合計	39,888	41,022	45,389	49,543	54,328

表2-9 重度精神障害者タクシー利用券交付状況

(令和6年度)

区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
交付件数	34	16	46	30	26	30	21	27	17	62	27	39	45	48	30	29	527

表2-10 重度精神障害者タクシー利用券交付状況の推移

区分	2	3	4	5	6
交付件数	341	380	401	448	527

表2-11 精神障害者市営住宅福祉向募集入居状況

(令和6年度)

区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
申込件数	27	8	22	24	29	19	22	9	11	31	23	24	9	18	24	13	313
入居件数	2	0	1	0	0	1	0	1	1	3	2	2	2	0	1	0	16

※ 入居件数は未確定値。

表2-12 精神障害者市営住宅福祉向募集入居状況の推移

区分	2	3	4	5	6
申込件数	333	300	303	296	313
入居件数	19	17	25	19	16

※ 令和2年度の入居件数は未確定値。

表2-13 日常生活用具給付件数

(令和6年度)

区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
頭部保護帽	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1	0	6
火災警報器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
自動消火器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電磁調理器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
合計	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	2	1	1	1	9

表2-14 日常生活用具給付件数の推移

区分	2	3	4	5	6
頭部保護帽	1	1	7	5	6
火災警報器	0	3	0	1	1
自動消火器	0	0	0	0	0
電磁調理器	0	1	1	1	2
合計	1	5	8	7	9

※ 電磁調理器は令和元年度より品目追加。

表2-15 障害者自立支援配食サービス利用者数

(令和6年度)

区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
利用者数	67	38	66	61	47	27	35	47	25	90	53	53	81	53	70	83	896

表2-16 障害者自立支援配食サービス利用者数の推移

区分	2	3	4	5	6
利用者数	733	693	755	821	896

3 地域精神保健福祉

(1) 保健センター事業

表 3-1 保健センター精神保健福祉事業概要一覧

千 種 保 健 セ ン タ ー																																																
地区の特性	<p>今池を中心とした西部の商業・ビジネス地区、池下・覚王山・自由ヶ丘周辺の中部の住宅地区、大学や東山動植物園などがある東部の文教地区からなる。 地下鉄が3路線11駅、JR中央線が1駅あり利便性に恵まれている。 住環境・商業・自然・教育がバランスよく調和したまちとして発展している。 精神科医療へのアクセスもよく、区内に2つの精神科病院を有し、精神科、心療内科を標榜する診療所も多い。</p>																																															
人口 (6.10.1 現在)	総数	165,482人(男 80,305人 女 85,177人)	学区	15	面積	18.18 km ²																																										
	世帯	89,938世帯																																														
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)		千種区	市全体	<p>【千種区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</p> <table border="1"> <caption>千種区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>千種区</th> <th>市全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>113人</td><td>1,695人</td></tr> <tr><td>F1</td><td>58人</td><td>803人</td></tr> <tr><td>F2</td><td>583人</td><td>7,927人</td></tr> <tr><td>F3</td><td>2,061人</td><td>31,305人</td></tr> <tr><td>F4</td><td>378人</td><td>6,916人</td></tr> <tr><td>F5</td><td>8人</td><td>259人</td></tr> <tr><td>F6</td><td>20人</td><td>188人</td></tr> <tr><td>F7</td><td>15人</td><td>332人</td></tr> <tr><td>F8</td><td>279人</td><td>4,081人</td></tr> <tr><td>F9</td><td>176人</td><td>2,401人</td></tr> <tr><td>G40</td><td>133人</td><td>2,475人</td></tr> <tr><td>その他</td><td>7人</td><td>128人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>3,831人</td><td>58,510人</td></tr> </tbody> </table>			種別	千種区	市全体	F0	113人	1,695人	F1	58人	803人	F2	583人	7,927人	F3	2,061人	31,305人	F4	378人	6,916人	F5	8人	259人	F6	20人	188人	F7	15人	332人	F8	279人	4,081人	F9	176人	2,401人	G40	133人	2,475人	その他	7人	128人	合計	3,831人	58,510人
種別	千種区	市全体																																														
F0	113人	1,695人																																														
F1	58人	803人																																														
F2	583人	7,927人																																														
F3	2,061人	31,305人																																														
F4	378人	6,916人																																														
F5	8人	259人																																														
F6	20人	188人																																														
F7	15人	332人																																														
F8	279人	4,081人																																														
F9	176人	2,401人																																														
G40	133人	2,475人																																														
その他	7人	128人																																														
合計	3,831人	58,510人																																														
自立支援医療(精神通院)指定医療機関 (7.3.31 現在)	指定病院 5か所【うち精神科病院 2か所(精神病床 481床)、精神科外来病院 3か所】 指定診療所 31か所【うち精神科等診療所 17か所】、指定訪問看護事業所 26か所 デイケア 3か所、ナイトケア 0か所、デイナイトケア 2か所、ショートケア 1か所、リワーク 0か所																																															
障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 16か所、自立訓練(生活訓練) 1か所 就労移行 8か所、就労 A型 12か所、就労 B型 22か所																																														
	介護給付	居宅介護 51か所、短期入所 6か所																																														
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 13か所、障害児相談支援 11か所、 地域移行支援 7か所、地域定着支援 7か所																																														
地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績																																															
1 複合問題世帯に対する、より包括的な支援体制の構築	【精神保健福祉相談】	【その他の事業】																																														
2 医療機関、高齢者支援機関等への普及啓発	相談件数 延 590 件	① 地域密着企画事業講演会(千種・中・昭和・名東4区共催)																																														
3 成人発達障害に係る普及啓発、事業所育成	訪問件数 延 325 件	「望まない孤独をなくすためには」講師都合により開催中止																																														
	電話相談件数 延 1,322 件	② 東山学区民生委員・児童委員協議会学習会 33人																																														
	【集団指導等】	関係機関の役割とリカバリーストーリー、コミュニケーション方法等																																														
	①発達障害家族のつどい 12回 116人	③ 愛知県精神医療センター職員及び入院患者向けの取組																																														
	(内容)家族同士の体験交流、発達障害や二次障害についての学習等。②家族	(東ブロック構成機関、ピアサポーターと協働) 3回 延 79人																																														
	教室「訪問診療と精神障がい」40人	④ 自由ヶ丘学区地域ふれあい事業研修会「精神保健」60人																																														
		⑤ 自立支援連絡協議会地域交流研修部会「精神保健」22人																																														

東 保 健 セ ン タ ー

地区の特性
 当区の南西部は都心の商業ビジネス地域の一角を形成し、経済活動の拠点としての役割を担っている。中央部は城下町として閑静な住宅街。東北部には多数の教育施設と娯楽施設、そして住宅団地の並ぶ商住の混合地域となっている。
 また名古屋市最初の区の一つとして誕生した歴史と文化の街でもある。管内に精神病床を有する病院はないが、精神科等診療所には区外を含めて比較的アクセスしやすい。

人 口 (6.10.1 現在)	総数	88,088 人(男 42,163 人 女 45,925 人)	学 区	9	面 積	7.71 km ²
	世帯	49,319 世帯				

自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	【東区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】	
	東区	市全体
F0	46人	1,695人
F1	24人	803人
F2	203人	7,927人
F3	1,044人	31,305人
F4	212人	6,916人
F5	8人	259人
F6	10人	188人
F7	6人	332人
F8	119人	4,081人
F9	76人	2,401人
G40	73人	2,475人
その他	5人	128人
合計	1,826人	58,510人

自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)	指定病院 0 か所【うち精神科病院 0 か所(精神病床 0 床)、精神科外来病院 0 か所】 指定診療所 20 か所【うち精神科等診療所 8 か所】、指定訪問看護事業所 13 か所 デイケア 0 か所、ナイトケア 0 か所、デイナイトケア 0 か所、ショートケア 0 か所、リワーク0か所
-------------------------------	--

障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 7 か所、自立訓練(生活訓練) 3 か所 就労移行 4 か所、就労 A 型 7 か所、就労 B 型 8 か所
	介護給付	居宅介護 16 か所、短期入所 6 か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 8 か所、障害児相談支援 7 か所、 地域移行支援 4 か所、地域定着支援 4 か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績	
1 相談・訪問活動の充実	【精神保健福祉相談】	【地域密着企画事業】
2 こころの健康相談日の活用	相談件数 延 216 件	・自立支援連絡協議会精神保健福祉研修会「児童精神科で診る疾患
3 こころの健康づくりに関する知識の普及啓発	訪問件数 延 190 件	こころの発達」参加者 14 人
4 所内他職種及び支援機関との連携強化	電話相談件数 延 999 件	・講演会「こころが傷ついているあなたへ～傷つきからの回復のために必要なこと～」参加者 97 人
	【集団指導等】	こころば Youtu bu にて期間限定(2/27～3/31)配信
	家族のつどい 6 回 32 人 (内容)社会資源や病気に関する学習、近況報告、相談等	視聴回数 455 回

北 保 健 セ ン タ ー																																																																																						
地区の特性	<p>当区は、JR や名鉄、市営地下鉄などの公共交通機関や、国道 19 号・41 号、名古屋高速 1 号楠線、名古屋環状線などの幹線道路が縦横に通じ、都市の発展に重要な役割を担っている。また、公団・公営の大規模住宅団地が多く点在し、単身の高齢者や精神障害者も多い。</p> <p>未受診・未治療者に関する家族からの相談や、高齢者の精神保健に関する相談が増加しつつあるため、関係機関との支援ネットワークの体制を構築していく必要がある。</p> <p>北区の精神医療・保健福祉関係機関等で組織され、自立支援連絡協議会の精神部会として位置づけられている北区精神保健福祉ネットワーク「メンタルネットきた」が、普及啓発活動や地域の支援者作り、当事者交流などに取り組んでいる。</p>																																																																																					
人口 (6.10.1 現在)	総数	161,012 人(男 78,331 人 女 82,681 人)	学区	19	面積	17.53 km ²																																																																																
世帯	82,086 世帯																																																																																					
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>北区</th> <th>市全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>142人</td><td>1,695人</td></tr> <tr><td>F1</td><td>67人</td><td>803人</td></tr> <tr><td>F2</td><td>627人</td><td>7,927人</td></tr> <tr><td>F3</td><td>2,539人</td><td>31,305人</td></tr> <tr><td>F4</td><td>544人</td><td>6,916人</td></tr> <tr><td>F5</td><td>19人</td><td>259人</td></tr> <tr><td>F6</td><td>14人</td><td>188人</td></tr> <tr><td>F7</td><td>24人</td><td>332人</td></tr> <tr><td>F8</td><td>284人</td><td>4,081人</td></tr> <tr><td>F9</td><td>187人</td><td>2,401人</td></tr> <tr><td>G40</td><td>222人</td><td>2,475人</td></tr> <tr><td>その他</td><td>8人</td><td>128人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,677人</td><td>58,510人</td></tr> </tbody> </table>		北区	市全体	F0	142人	1,695人	F1	67人	803人	F2	627人	7,927人	F3	2,539人	31,305人	F4	544人	6,916人	F5	19人	259人	F6	14人	188人	F7	24人	332人	F8	284人	4,081人	F9	187人	2,401人	G40	222人	2,475人	その他	8人	128人	合計	4,677人	58,510人	<p>【北区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>市全体1,000人あたりの人数</th> <th>北区1,000人あたりの人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>1.695</td><td>0.142</td></tr> <tr><td>F1</td><td>0.803</td><td>0.067</td></tr> <tr><td>F2</td><td>7.927</td><td>0.627</td></tr> <tr><td>F3</td><td>31.305</td><td>2.539</td></tr> <tr><td>F4</td><td>6.916</td><td>0.544</td></tr> <tr><td>F5</td><td>0.259</td><td>0.019</td></tr> <tr><td>F6</td><td>0.188</td><td>0.014</td></tr> <tr><td>F7</td><td>0.332</td><td>0.024</td></tr> <tr><td>F8</td><td>4.081</td><td>0.284</td></tr> <tr><td>F9</td><td>2.401</td><td>0.187</td></tr> <tr><td>G40</td><td>2.475</td><td>0.222</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0.128</td><td>0.008</td></tr> </tbody> </table>			種別	市全体1,000人あたりの人数	北区1,000人あたりの人数	F0	1.695	0.142	F1	0.803	0.067	F2	7.927	0.627	F3	31.305	2.539	F4	6.916	0.544	F5	0.259	0.019	F6	0.188	0.014	F7	0.332	0.024	F8	4.081	0.284	F9	2.401	0.187	G40	2.475	0.222	その他	0.128	0.008
	北区	市全体																																																																																				
F0	142人	1,695人																																																																																				
F1	67人	803人																																																																																				
F2	627人	7,927人																																																																																				
F3	2,539人	31,305人																																																																																				
F4	544人	6,916人																																																																																				
F5	19人	259人																																																																																				
F6	14人	188人																																																																																				
F7	24人	332人																																																																																				
F8	284人	4,081人																																																																																				
F9	187人	2,401人																																																																																				
G40	222人	2,475人																																																																																				
その他	8人	128人																																																																																				
合計	4,677人	58,510人																																																																																				
種別	市全体1,000人あたりの人数	北区1,000人あたりの人数																																																																																				
F0	1.695	0.142																																																																																				
F1	0.803	0.067																																																																																				
F2	7.927	0.627																																																																																				
F3	31.305	2.539																																																																																				
F4	6.916	0.544																																																																																				
F5	0.259	0.019																																																																																				
F6	0.188	0.014																																																																																				
F7	0.332	0.024																																																																																				
F8	4.081	0.284																																																																																				
F9	2.401	0.187																																																																																				
G40	2.475	0.222																																																																																				
その他	0.128	0.008																																																																																				
自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)	<p>指定病院 5 か所【うち精神科病院 1 か所(精神病床 217 床)、精神科外来病院 2 か所】</p> <p>指定診療所 16 か所【うち精神科等診療所 9 か所】、指定訪問看護事業所 30 か所</p> <p>デイケア 3 か所、ナイトケア 0 か所、デイナイトケア 1 か所、ショートケア 2 か所、リワーク 1 か所</p>																																																																																					
障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 30 か所、自立訓練(生活訓練)1 か所 就労移行 4 か所、就労 A 型 8 か所、就労 B 型 24 か所																																																																																				
	介護給付	居宅介護 76 か所、短期入所 17 か所																																																																																				
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 13 か所、障害児相談支援 11 か所、 地域移行支援 4 か所、地域定着支援 6 か所																																																																																				
地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績																																																																																					
1 自立支援連絡協議会・精神部会(メンタルネットきた)を中心とした支援ネットワークの充実	【精神保健福祉相談】		【その他の事業】																																																																																			
2 所内他職種との連携強化	相談件数	延 492 件	①地域密着企画事業																																																																																			
3 重層的支援体制整備事業及び高齢者支援機関との連携強化	訪問件数	延 333 件	こころの健康講演会																																																																																			
4 未治療者及び治療中断者への支援	電話相談件数	延 1,602 件	「からだを学んでこころを元気に！生活習慣とメンタルヘルス～」参加者:105人																																																																																			
	【集団指導等】		②出前講座																																																																																			
	家族のつどい	4回 72 人	民生委員等向け普及啓発																																																																																			
	(内容)「親なき後の備え」をテーマに、相談機関やサービス等の紹介及び交流会を実施。		参加者:41 人(全 3 回)																																																																																			

西 保 健 セ ン タ ー

地区の特性
 当区は、明治41年4月に名古屋市4区制実施により誕生し、中、東、南区とともに、市内で最も歴史ある区のひとつ。区域には数多くの史跡や昔ながらの街並みと、近代的なオフィス街や活気あふれる繁華街をあわせもつ。また、過去に東海豪雨をはじめ大きな水害に見舞われたことから、災害対応力の高いまちづくりに取り組んでいる。
 区内の精神科等のクリニック数も増えつつあるが、精神病床を有する精神科病院がなく、隣接地域の医療機関や支援機関の協力を得ている現状がある。自らの体験談を伝えることにより、長期入院者の退院に向けた動機づけ支援や、地域住民や支援者等に対し普及啓発を行う精神障害者ピアサポーターの活動が盛んである。

人口 (6.10.1 現在)	総数 151,586 人(男 74,702 人 女 76,884 人) 世帯 78,148 世帯	学 区	19	面 積	17.93 ㎢
--------------------------	---	--------	----	--------	---------

	西区	市全体	【西区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数(7.3.31 現在)	F0 95人	1,695人	
	F1 51人	803人	
	F2 454人	7,927人	
	F3 2,226人	31,305人	
	F4 620人	6,916人	
	F5 17人	259人	
	F6 11人	188人	
	F7 17人	332人	
	F8 372人	4,081人	
	F9 147人	2,401人	
	G40 169人	2,475人	
	その他 9人	128人	
	合計 4,188人	58,510人	

自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)
 指定病院 4 か所【うち精神科病院 0 か所(精神病床 0 床)、精神科外来病院 1 か所】
 指定診療所 19 か所【うち精神科等診療所 9 か所】、指定訪問看護事業所 30 か所
 デイケア 1 か所、ナイトケア 1 か所、デイナイトケア 0 か所、ショートケア 0 か所、リワーク 2 か所

障害福祉サービス等事業所数(7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 22 か所、自立訓練(生活訓練) 2 か所 就労移行 4 か所、就労 A 型 8 か所、就労 B 型 32 か所
	介護給付	居宅介護 59 か所、短期入所 14 か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 22 か所、障害児相談支援 21 か所、 地域移行支援 13 か所、地域定着支援 13 か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績	
1. 多職種連携による支援体制の強化	【精神保健福祉相談】 相談件数 延 594 件 訪問件数 延 473 件 電話相談件数 延 1,400 件 【集団指導等】 精神障害者家族教室 4 回 90 人 (内容)①生活保護について ②③親なき後の暮らし ④ヒューマンライブラリー ※すべての回で保健師による健康教育を実施。	【地域密着企画事業】 「精神障害者ピアサポーターと協働して行う、地域移行促進のための普及啓発活動」 (ピアサポーターの体験談を普及啓発用に映像化)
2. 地域の支援機関のネットワーク機能の充実		
3. 援助希求能力が十分でない方への対応		

中 村 保 健 セ ン タ ー

当区は市の北西部に位置し、区内東部は名古屋駅、オフィス街があり、中央部は新旧の住宅街が混在し、西部には住宅街のほか農地がみられ、文化史跡も数多くみられる。
管内に精神科病院があり、精神科等クリニックも多数あるため、比較的受診し易い状況にある。また、障害者に関する施設等も多数あり、支援を受けやすい環境である。
区民の特徴は1人暮らし高齢者率が名古屋市内で3番目に高い。生活保護受給世帯と保護率は市内で2番目に高い。平成17年以降は社会増に転じ、規模の変化がみられるものの社会増は続いている。

人口 (6.10.1 現在)	総数	141,544 人(男 71,502 人 女 70,042 人)	学 区	18	面 積	16.30 ㎢
	世帯	80,067 世帯				

自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	中村区	市全体	【中村区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】
	F0	99人	
F1	51人	803人	
F2	554人	7,927人	
F3	2,293人	31,305人	
F4	487人	6,916人	
F5	14人	259人	
F6	14人	188人	
F7	26人	332人	
F8	222人	4,081人	
F9	181人	2,401人	
G40	169人	2,475人	
その他	8人	128人	
合計	4,118人	58,510人	

自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在) 指定病院 5 か所【うち精神科病院 1 か所(精神病床 345 床)、精神科外来病院 1 か所】
指定診療所 26 か所【うち精神科等診療所 17 か所】、指定訪問看護事業所 27 か所
デイケア 1 か所、ナイトケア 1 か所、デイナイトケア 1 か所、ショートケア 0 か所、リワーク1か所

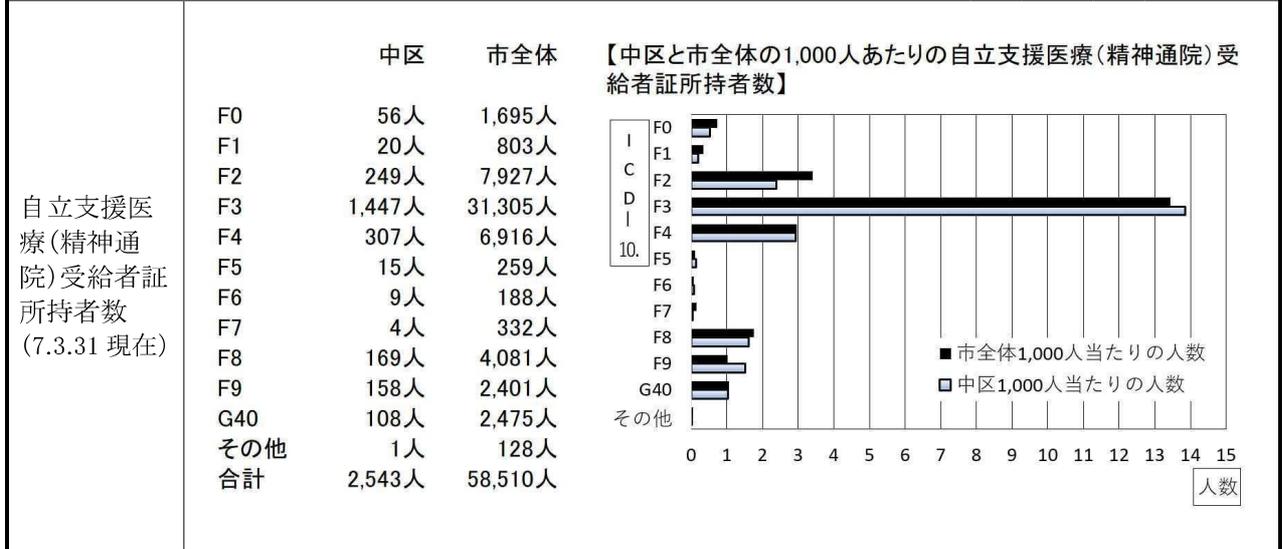
障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 32 か所、自立訓練(生活訓練)5 か所 就労移行 9 か所、就労 A 型 12 か所、就労 B 型 35 か所
	介護給付	居宅介護 64 か所、短期入所 16 か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 16 か所、障害児相談支援 16 か所、 地域移行支援 9 か所、地域定着支援 9 か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績	
1 若年女性による自傷行為が多く、精神保健に関する正しい知識の普及のため、早期の啓発事業の実施が必要	【精神保健福祉相談】 相談件数 延 850 件 訪問件数 延 303 件 電話相談件数 延 2,299 件	【その他の事業】 地域密着企画事業 むらごとプロジェクト ・全体会(全体調整会議)3 回 44 人 ・むらごとネット(支援者研修) 1 回 42 人 ・むらごとワーク(普及啓発) 高校・専門学校・大学 2 回 41 人 ・むらごとグッズ(普及啓発物品)中村区こころの絆創膏 300 個作成
2 家族を含む包括的支援体制の強化		
3 支援者の対応力の向上及び組織育成		

中 保 健 セ ン タ ー

地区の特性 中区は明治41年に東、西、南区とともに誕生し、昭和20年にほぼ現在の区域となった。市の中央部に位置し、北は名古屋城、西は堀川、南と東はJR中央線で囲まれている。
北部に官庁街、中心部にビジネス街・ショッピング街を抱えているため、昼間人口が市内で最も多く、令和2年度国勢調査では 324,156 人であった。商業地区が近いいためか近年外国人住民が多くなった事、当区に住民票の無い住民が多い事も特色である。単身世帯が多く、高齢の単身世帯における認知症等の相談や、孤独感を抱えた若い世代の相談が増加している。
管内に精神科・心療内科の診療所が多く、通院しやすい医療環境にある。

人口 (6.10.1 現在)	総数 102,869 人(男 51,144 人 女 51,725 人) 世帯 73,548 世帯	学区	11	面積	9.38 ㎢
-------------------	---	----	----	----	--------



自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.1 現在) 指定病院 4 か所【うち精神科病院 1 か所(精神病床 38 床)、精神科外来病院 0 か所】
指定診療所 42 か所【うち精神科等診療所 23 か所】、指定訪問看護事業所 14 か所
デイケア 1 か所、ナイトケア 0 か所、デイナイトケア 0 か所、ショートケア 0 か所、リワーク 0 か所

障害福祉サービス等事業所数(7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 4 か所、自立訓練(生活訓練)3 か所 就労移行 20 か所、就労 A 型 20 か所、就労 B 型 38 か所
	介護給付	居宅介護 41 か所、短期入所 2 か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 14 か所、障害児相談支援 12 か所、 地域移行支援 10 か所、地域定着支援 10 か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績	
1 相談・訪問援助活動の充実	【精神保健福祉相談】	【その他の事業】
2 関係機関との連携強化	相談件数 延 185 件	地域密着企画事業
3 こころの健康相談日の活用	訪問件数 延 210 件	講演会「望まない孤独をなくすためには」
4 保健センター内での多職種連携	電話相談件数 延 1,279 件	講師都合により開催中止
	【集団指導等】	(千種・中・昭和・名東保健センター共催)
	卓球を楽しむ会 12 回 延 70 人	
	(内容)市内在住の当事者が集まり、卓球の練習やシングルス戦を中心に活動。卓球の練習の後、希望者による交流会の場を提供。	

昭 和 保 健 セ ン タ ー

地区の特性 当区は市のはぼ中心部にありながら、鶴舞公園や興正寺公園などの自然環境が多く残っており、また JR 中央線、地下鉄鶴舞線・桜通線が通っており、利便性に恵まれた地域である。中央部から東部にかけては閑静な住宅街、古くからの落ち着いた住宅地が続いている。西部は古くからの商店街や町工場のある商・工・住の混在地であったが、近年は中高層のマンションが建ち、住宅・商業地区へと変化しつつある。文教施設が多いため、20代の比率が他区と比較して高い。また、核家族化の進行とともに高齢者世帯が増加し、独居、寝たきり、認知症等の高齢者問題や親なき後もなお、ひきこもる子どもの問題も出てきている。

人口 (6.10.1 現在)	総数 108,851 人(男 53,522 人 女 55,329 人)	学区	11	面積	10.94 km ²
	世帯 56,804 世帯				

	昭 和 区	市 全 体	【昭和区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	F0 62人	1,695人	<p>■ 市全体1,000人当たりの人数 □ 昭和区1,000人当たりの人数</p>
	F1 21人	803人	
	F2 304人	7,927人	
	F3 1,339人	31,305人	
	F4 300人	6,916人	
	F5 15人	259人	
	F6 4人	188人	
	F7 5人	332人	
	F8 184人	4,081人	
	F9 135人	2,401人	
	G40 101人	2,475人	
	その他 4人	128人	
	合計 2,474人	58,510人	

自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在) 指定病院 6 か所【うち精神科病院 2 か所(精神病床 217 床)、精神科外来病院 3 か所】
指定診療所 22 か所【うち精神科等診療所 14 か所】、指定訪問看護事業所 19 か所
デイケア 2 か所、ナイトケア 0 か所、デイナイトケア 0 か所、ショートケア 1 か所、リワーク 0 か所

障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 8 か所、自立訓練(生活訓練) 1 か所 就労移行 1 か所、就労 A 型 4 か所、就労 B 型 10 か所
	介護給付	居宅介護 51 か所、短期入所 7 か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 11 か所、障害児相談支援 9 か所、 地域移行支援 8 か所、地域定着支援 7 か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績	
1 相談・訪問援助活動の充実	【精神保健福祉相談】	【その他の事業】
2 精神保健福祉に関する支援者の対応力を向上するための支援の充実	相談件数 延 212 件 訪問件数 延 143 件 電話相談件数 延 1,177 件	地域密着企画事業 普及啓発講演会「望まない孤独をなくすためには」講師都合により開催中止
3 こころの健康相談日の活用	【集団指導等】 家族のつどい 4 回 延 25 人	地域精神保健福祉事業 「こころの問題について考えよう～引きこもり経験から見えたもの～」11 名 「精神科の薬の勉強会」(精神部会共催) 26 名 東ブロック病棟相談会 102 名

瑞 穂 保 健 セ ン タ ー

<p>地区の特性</p>	<p>当区は閑静な住宅街が広がる東部、工場や事務所などが多く見られる西部、住宅・商店街・中小企業などが混在する中央部により形成されている。</p> <p>区内には名古屋市立大学を始め多数の教育施設や博物館などがあり、市内有数の文教地区となっている。古くから自営業を営む富裕層も多く、近隣との繋がりの強い地区も多い。</p> <p>近年では高齢化の進行とともに、独居、認知症などで見守り等が必要な高齢者世帯の問題、親なき後もひきこもる子供の問題など、家族・近隣住民からの相談も増えている。</p>																																																																																					
<p>人口 (6.10.1 現在)</p>	<p>総数 107,836 人(男 51,491 人 女 56,345 人)</p> <p>世帯 52,878 世帯</p>	<p>学 区</p> <p>11</p>	<p>面 積</p> <p>11.22 km²</p>																																																																																			
<p>自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">瑞穂区</th> <th style="text-align: center;">市全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td style="text-align: right;">86人</td><td style="text-align: right;">1,695人</td></tr> <tr><td>F1</td><td style="text-align: right;">25人</td><td style="text-align: right;">803人</td></tr> <tr><td>F2</td><td style="text-align: right;">319人</td><td style="text-align: right;">7,927人</td></tr> <tr><td>F3</td><td style="text-align: right;">1,582人</td><td style="text-align: right;">31,305人</td></tr> <tr><td>F4</td><td style="text-align: right;">236人</td><td style="text-align: right;">6,916人</td></tr> <tr><td>F5</td><td style="text-align: right;">8人</td><td style="text-align: right;">259人</td></tr> <tr><td>F6</td><td style="text-align: right;">7人</td><td style="text-align: right;">188人</td></tr> <tr><td>F7</td><td style="text-align: right;">10人</td><td style="text-align: right;">332人</td></tr> <tr><td>F8</td><td style="text-align: right;">195人</td><td style="text-align: right;">4,081人</td></tr> <tr><td>F9</td><td style="text-align: right;">106人</td><td style="text-align: right;">2,401人</td></tr> <tr><td>G40</td><td style="text-align: right;">100人</td><td style="text-align: right;">2,475人</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">0人</td><td style="text-align: right;">128人</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">2,674人</td><td style="text-align: right;">58,510人</td></tr> </tbody> </table>		瑞穂区	市全体	F0	86人	1,695人	F1	25人	803人	F2	319人	7,927人	F3	1,582人	31,305人	F4	236人	6,916人	F5	8人	259人	F6	7人	188人	F7	10人	332人	F8	195人	4,081人	F9	106人	2,401人	G40	100人	2,475人	その他	0人	128人	合計	2,674人	58,510人	<p>【瑞穂区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>市全体1,000人あたりの人数</th> <th>瑞穂区1,000人あたりの人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>~1.7</td><td>~0.086</td></tr> <tr><td>F1</td><td>~0.8</td><td>~0.025</td></tr> <tr><td>F2</td><td>~7.9</td><td>~0.319</td></tr> <tr><td>F3</td><td>~31.3</td><td>~1.582</td></tr> <tr><td>F4</td><td>~6.9</td><td>~0.236</td></tr> <tr><td>F5</td><td>~0.26</td><td>~0.008</td></tr> <tr><td>F6</td><td>~0.19</td><td>~0.007</td></tr> <tr><td>F7</td><td>~0.33</td><td>~0.010</td></tr> <tr><td>F8</td><td>~4.1</td><td>~0.195</td></tr> <tr><td>F9</td><td>~2.4</td><td>~0.106</td></tr> <tr><td>G40</td><td>~2.5</td><td>~0.100</td></tr> <tr><td>その他</td><td>~0.13</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>				種別	市全体1,000人あたりの人数	瑞穂区1,000人あたりの人数	F0	~1.7	~0.086	F1	~0.8	~0.025	F2	~7.9	~0.319	F3	~31.3	~1.582	F4	~6.9	~0.236	F5	~0.26	~0.008	F6	~0.19	~0.007	F7	~0.33	~0.010	F8	~4.1	~0.195	F9	~2.4	~0.106	G40	~2.5	~0.100	その他	~0.13	0
	瑞穂区	市全体																																																																																				
F0	86人	1,695人																																																																																				
F1	25人	803人																																																																																				
F2	319人	7,927人																																																																																				
F3	1,582人	31,305人																																																																																				
F4	236人	6,916人																																																																																				
F5	8人	259人																																																																																				
F6	7人	188人																																																																																				
F7	10人	332人																																																																																				
F8	195人	4,081人																																																																																				
F9	106人	2,401人																																																																																				
G40	100人	2,475人																																																																																				
その他	0人	128人																																																																																				
合計	2,674人	58,510人																																																																																				
種別	市全体1,000人あたりの人数	瑞穂区1,000人あたりの人数																																																																																				
F0	~1.7	~0.086																																																																																				
F1	~0.8	~0.025																																																																																				
F2	~7.9	~0.319																																																																																				
F3	~31.3	~1.582																																																																																				
F4	~6.9	~0.236																																																																																				
F5	~0.26	~0.008																																																																																				
F6	~0.19	~0.007																																																																																				
F7	~0.33	~0.010																																																																																				
F8	~4.1	~0.195																																																																																				
F9	~2.4	~0.106																																																																																				
G40	~2.5	~0.100																																																																																				
その他	~0.13	0																																																																																				
<p>自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)</p>	<p>指定病院 3 か所【うち精神科病院 1 か所(精神病床 28 床)、精神科外来病院 0 か所】</p> <p>指定診療所 14 か所【うち精神科等診療所 12 か所】、指定訪問看護事業所 23 か所</p> <p>デイケア 0 か所、ナイトケア 0 か所、デйнаイトケア 0 か所、ショートケア 0 か所、リワーク 2 か所</p>																																																																																					
<p>障害福祉サービス等決定者数 (7.3.31 現在)</p>	<p>訓練等給付</p>	<p>共同生活援助 15 か所、自立訓練(生活訓練) 1 か所</p> <p>就労移行 2 か所、就労 A 型 2 か所、就労 B 型 14 か所</p>																																																																																				
	<p>介護給付</p>	<p>居宅介護 33 か所、短期入所 8 か所</p>																																																																																				
	<p>計画相談・地域相談支援給付</p>	<p>計画相談支援 9 か所、障害児相談支援 9 か所、地域移行支援 4 か所、地域定着支援 4 か所</p>																																																																																				
<p>地域精神保健福祉活動における課題</p>	<p>令和 6 年度事業実績</p>																																																																																					
<p>1 相談・訪問援助の充実</p>	<p>【精神保健福祉相談】</p> <p>相談件数 延 157 件</p> <p>訪問件数 延 222 件</p>		<p>【その他の事業】</p> <p>地域密着企画事業</p>																																																																																			
<p>2 多様化する相談にあわせた支援力の向上</p>	<p>電話相談件数 延 1,373 件</p>		<p>・自立支援協議会にて福祉従事者向けメンタルヘルス研修</p>																																																																																			
<p>3 関係機関との連携強化</p>	<p>【集団指導等】</p> <p>家族のつどい 3 回 70 人</p> <p>(内容)南保健センターとの合同事業</p> <p>家族講演会・相談会等</p>		<p>・区民まつりにて精神保健普及啓発物品として区内の就労継続支援 B 型の物品を 200 個配布</p>																																																																																			

熱 田 保 健 セ ン タ ー																																																																																					
地区の特性	<p>当区は、古くから東西交流の要衝として栄えた歴史と文化の町である。現在は金山総合駅および 3 線の鉄道、4 本の国道を擁し、熱田神宮などの史跡観光地や中央卸売市場・国際会議場、南部工業地帯など、物流や人的交流の場として発展している。</p> <p>新興マンションの建設が相次いでいるが、古くからの住宅街も健在で、熱田まつりなどの地域伝統行事も活発である。区の人口は 6 万 7000 人前後で、ほぼ横ばいに推移しているが、少子高齢化が進んでいる。</p>																																																																																				
人口 (6.10.1 現在)	総数 67,528 人(男 33,818 人 女 33,710 人) 世帯 35,742 世帯	学区	7	面積	8.20 km ²																																																																																
自立支援医療 (精神通院)受給 者証所持者数 (7.3.31 現在)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>熱田区</th> <th>市全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>55人</td><td>1,695人</td></tr> <tr><td>F1</td><td>28人</td><td>803人</td></tr> <tr><td>F2</td><td>201人</td><td>7,927人</td></tr> <tr><td>F3</td><td>909人</td><td>31,305人</td></tr> <tr><td>F4</td><td>181人</td><td>6,916人</td></tr> <tr><td>F5</td><td>5人</td><td>259人</td></tr> <tr><td>F6</td><td>4人</td><td>188人</td></tr> <tr><td>F7</td><td>18人</td><td>332人</td></tr> <tr><td>F8</td><td>129人</td><td>4,081人</td></tr> <tr><td>F9</td><td>67人</td><td>2,401人</td></tr> <tr><td>G40</td><td>71人</td><td>2,475人</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1人</td><td>128人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,669人</td><td>58,510人</td></tr> </tbody> </table>		熱田区	市全体	F0	55人	1,695人	F1	28人	803人	F2	201人	7,927人	F3	909人	31,305人	F4	181人	6,916人	F5	5人	259人	F6	4人	188人	F7	18人	332人	F8	129人	4,081人	F9	67人	2,401人	G40	71人	2,475人	その他	1人	128人	合計	1,669人	58,510人	<p>【熱田区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>市全体1,000人当たりの人数</th> <th>熱田区1,000人当たりの人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>1.695</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>F1</td><td>0.803</td><td>0.028</td></tr> <tr><td>F2</td><td>7.927</td><td>0.201</td></tr> <tr><td>F3</td><td>31.305</td><td>9.09</td></tr> <tr><td>F4</td><td>6.916</td><td>0.181</td></tr> <tr><td>F5</td><td>0.259</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>F6</td><td>0.188</td><td>0.004</td></tr> <tr><td>F7</td><td>0.332</td><td>0.018</td></tr> <tr><td>F8</td><td>4.081</td><td>0.129</td></tr> <tr><td>F9</td><td>2.401</td><td>0.067</td></tr> <tr><td>G40</td><td>2.475</td><td>0.071</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0.128</td><td>0.001</td></tr> </tbody> </table>			種別	市全体1,000人当たりの人数	熱田区1,000人当たりの人数	F0	1.695	0.055	F1	0.803	0.028	F2	7.927	0.201	F3	31.305	9.09	F4	6.916	0.181	F5	0.259	0.005	F6	0.188	0.004	F7	0.332	0.018	F8	4.081	0.129	F9	2.401	0.067	G40	2.475	0.071	その他	0.128	0.001
	熱田区	市全体																																																																																			
F0	55人	1,695人																																																																																			
F1	28人	803人																																																																																			
F2	201人	7,927人																																																																																			
F3	909人	31,305人																																																																																			
F4	181人	6,916人																																																																																			
F5	5人	259人																																																																																			
F6	4人	188人																																																																																			
F7	18人	332人																																																																																			
F8	129人	4,081人																																																																																			
F9	67人	2,401人																																																																																			
G40	71人	2,475人																																																																																			
その他	1人	128人																																																																																			
合計	1,669人	58,510人																																																																																			
種別	市全体1,000人当たりの人数	熱田区1,000人当たりの人数																																																																																			
F0	1.695	0.055																																																																																			
F1	0.803	0.028																																																																																			
F2	7.927	0.201																																																																																			
F3	31.305	9.09																																																																																			
F4	6.916	0.181																																																																																			
F5	0.259	0.005																																																																																			
F6	0.188	0.004																																																																																			
F7	0.332	0.018																																																																																			
F8	4.081	0.129																																																																																			
F9	2.401	0.067																																																																																			
G40	2.475	0.071																																																																																			
その他	0.128	0.001																																																																																			
自立支援医療(精神通院)指定医療機関 (7.3.31 現在)	<p>指定病院 1 か所【うち精神科病院 0 か所(精神病床 0 床)、精神科外来病院 1 か所】</p> <p>指定診療所 10 か所【うち精神科等診療所 6 か所】、指定訪問看護事業所 10 か所</p> <p>デイケア 0 か所、ナイトケア 0 か所、デイナイトケア 0 か所、ショートケア 0 か所、リワーク 0 か所</p>																																																																																				
障害福祉サービス等 事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 7 か所、自立訓練(生活訓練) 3 か所 就労移行 9 か所、就労 A 型 5 か所、就労 B 型 8 か所																																																																																			
	介護給付	居宅介護 25 か所、短期入所 4 か所																																																																																			
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 12 か所、障害児相談支援 12 か所、 地域移行支援 7 か所、地域定着支援 7 か所																																																																																			
地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績																																																																																				
1 地域包括における関係機関との連携強化。	【精神保健福祉相談】	【その他の事業】																																																																																			
2 個別相談の充実(嘱託医によるこころの健康相談日の活用)	相談件数 延 319 件	・講演会「こころが傷ついているあなたへ～傷つきからの回復のために必要なこと～」参加者 97 人																																																																																			
3 家族を含む地域住民や関係機関を対象にした普及啓発活動の実施	訪問件数 延 220 件	こころば You Tube にて配信																																																																																			
	電話相談件数 延 714 件	(2/27～3/31)視聴回数 455 回																																																																																			
	【集団指導等】	・関係機関向け感染症対策研修																																																																																			
	家族のつどい 2 回 (参加者) 14 人																																																																																				

中 川 保 健 セ ン タ ー																																																
地区の特性	<p>当区は東西に長く、面積が本市の約1割を占め、把握患者数が多い。全体に住宅や商業地域が広がっており、東部には運河を中心とする工業地域、中・西部には農業地域がみられる。大規模な公営住宅や、入所施設が多く点在している。また、高齢者や障害者の世帯が多い。相談の傾向として医療機関への受診援助やひきこもり、単身や家族が高齢となった障害者に関する相談が多い。</p>																																															
人口 (6.10.1 現在)	総数	216,872人(男 107,111人 女 109,761人)	学区	24	面積	32.02 km ²																																										
	世帯	106,148世帯																																														
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	中川区	市全体	<p>【中川区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</p> <table border="1"> <caption>【中川区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>中川区(1,000人あたり)</th> <th>市全体(1,000人あたり)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>183</td><td>1,695</td></tr> <tr><td>F1</td><td>100</td><td>803</td></tr> <tr><td>F2</td><td>899</td><td>7,927</td></tr> <tr><td>F3</td><td>3,020</td><td>31,305</td></tr> <tr><td>F4</td><td>667</td><td>6,916</td></tr> <tr><td>F5</td><td>24</td><td>259</td></tr> <tr><td>F6</td><td>13</td><td>188</td></tr> <tr><td>F7</td><td>51</td><td>332</td></tr> <tr><td>F8</td><td>368</td><td>4,081</td></tr> <tr><td>F9</td><td>207</td><td>2,401</td></tr> <tr><td>G40</td><td>271</td><td>2,475</td></tr> <tr><td>その他</td><td>15</td><td>128</td></tr> <tr><td>合計</td><td>5,818</td><td>58,510</td></tr> </tbody> </table>				種別	中川区(1,000人あたり)	市全体(1,000人あたり)	F0	183	1,695	F1	100	803	F2	899	7,927	F3	3,020	31,305	F4	667	6,916	F5	24	259	F6	13	188	F7	51	332	F8	368	4,081	F9	207	2,401	G40	271	2,475	その他	15	128	合計	5,818	58,510
種別	中川区(1,000人あたり)	市全体(1,000人あたり)																																														
F0	183	1,695																																														
F1	100	803																																														
F2	899	7,927																																														
F3	3,020	31,305																																														
F4	667	6,916																																														
F5	24	259																																														
F6	13	188																																														
F7	51	332																																														
F8	368	4,081																																														
F9	207	2,401																																														
G40	271	2,475																																														
その他	15	128																																														
合計	5,818	58,510																																														
自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)	<p>指定病院5か所【うち精神科病院2か所(精神病床627床)、精神科外来病院3か所】 指定診療所15か所【うち精神科等診療所4か所】、指定訪問看護事業所39か所 デイケア1か所、ナイトケア0か所、デйнаイトケア1か所、ショートケア0か所、リワーク0か所</p>																																															
障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助48か所、自立訓練(生活訓練)2か所 就労移行1か所、就労A型12か所、就労B型51か所																																														
	介護給付	居宅介護85か所、短期入所19か所																																														
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援17か所、障害児相談支援13か所、 地域移行支援9か所、地域定着支援9か所																																														
地域精神保健福祉活動における課題	令和6年度事業実績																																															
1 未治療、治療中断者を含めた、支援が行き届かない方への支援と支援継続の在り方	【精神保健福祉相談】 相談件数 延3,231件 訪問件数 延949件		【その他の事業】 ・名古屋市保健医療型アウトリーチ支援モデル事業 新規1件																																													
2 家族を含めた地域住民や関係機関への充実した普及啓発活動の実施	電話相談件数 延2,611件		・松蔭病院個別相談会 2回 ・地域密着企画事業講演会「こころが傷ついているあなたへ～傷つきからの回復のために必要なこと～」																																													
3 精神科救急、障害者虐待、複雑困難な事例に対する判断と対応の体制強化	【集団指導等】 健康づくり教室 1回 8人 (内容)精神疾患を抱える方の家族等が自分自身の体調に関心を向け、健康を維持するための、体操や呼吸法、健康に関する講和。		97人																																													
4 災害など非常時における地域精神保健福祉活動																																																

港 保 健 セ ン タ ー						
地区の特性	<p>近年の港区は、平成29年に「レゴランド・ジャパン」、平成30年に「ららぽーと名古屋みなとアクルス」が開業し、全国からの注目が集まっている。</p> <p>その一方で、発生が懸念される南海トラフ巨大地震や大規模な豪雨災害への対策や、増加する空家への対策、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる令和7年を見据えた高齢者福祉の在り方、グローバル化の進展や改正出入国管理法施行による外国人住民の増加への対応など、多様化・複雑化する課題に向けてさまざまな対応が求められている。</p> <p>区内に精神科を受診できる医療機関が2か所のみという現状があり、他区の医療機関での受診者が多い。</p>					
人口 (6.10.1 現在)	総数	140,173 人(男 70,322 人 女 69,851 人)	学区	20	面積	45.64 ㎩
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)		港区	市全体	【港区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】		
	F0	120人	1,695人	<p>Legend: ■ 市全体1,000人当たりの人数, □ 港区1,000人当たりの人数</p>		
	F1	47人	803人			
	F2	523人	7,927人			
	F3	1,923人	31,305人			
	F4	466人	6,916人			
	F5	19人	259人			
	F6	14人	188人			
	F7	34人	332人			
	F8	222人	4,081人			
	F9	143人	2,401人			
	G40	178人	2,475人			
その他	9人	128人				
合計	3,698人	58,510人				
自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)	<p>指定病院3か所【うち精神科病院0か所(精神病床0床)、精神科外来病院1か所】</p> <p>指定診療所7か所【うち精神科等診療所2か所】、指定訪問看護事業所18か所</p> <p>デイケア0か所、ナイトケア0か所、デйнаイトケア0か所、ショートケア0か所、リワーク0か所</p>					
障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助15か所、自立訓練(生活訓練)1か所 就労移行2か所、就労A型6か所、就労B型18か所				
	介護給付	居宅介護52か所、短期入所16か所				
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援14か所、障害児相談支援13か所、 地域移行支援12か所、地域定着支援12か所				
地域精神保健福祉活動における課題	令和6年度事業実績					
1 普及啓発及びボランティア育成の推進	【精神保健福祉相談】		【その他の事業】			
2 保健センターにおける精神保健福祉業務の体制強化	相談件数	延 2,604 件	地域密着企画事業			
3 重層的支援体制整備事業との連携	訪問件数	延 468 件	当事者と小学生の交流事業			
	電話相談件数	延 1,272 件	参加者 46 人			
	【集団指導等】		(内容)			
	一期くらぶ	12回 86人	西築地小学校にて、当事者と小学生で協働し、創作活動を行った。			
	(内容)	地域在住の当事者へレクリエーションの場を提供。				
	依存症家族教室	12回 75人				
	(内容)	依存症者の家族を対象とし交流の場を提供。				

南 保 健 セ ン タ ー																																														
地区の特性	<p>区内には鉄道各線が走り、国道、高速道路も通っている。西部、南部には多くの工場がある一方、歴史文化遺産も数多く残っている。</p> <p>区の特徴として高齢化率が高く、市営住宅や高齢者向け住宅が点在し、生活保護受給者、母子世帯が多い地域である。</p> <p>相談内容の傾向として介護者の高齢化に伴う問題や介護者亡き後の相談が増加している。</p>																																													
人口 (6.10.1 現在)	総数 130,846 人(男 66,386 人 女 64,460 人) 世帯 63,671 世帯	学区	18	面積	18.46 km ²																																									
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>南区</th> <th>市全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>91人</td><td>1,695人</td></tr> <tr><td>F1</td><td>53人</td><td>803人</td></tr> <tr><td>F2</td><td>477人</td><td>7,927人</td></tr> <tr><td>F3</td><td>1,867人</td><td>31,305人</td></tr> <tr><td>F4</td><td>450人</td><td>6,916人</td></tr> <tr><td>F5</td><td>28人</td><td>259人</td></tr> <tr><td>F6</td><td>13人</td><td>188人</td></tr> <tr><td>F7</td><td>32人</td><td>332人</td></tr> <tr><td>F8</td><td>257人</td><td>4,081人</td></tr> <tr><td>F9</td><td>104人</td><td>2,401人</td></tr> <tr><td>G40</td><td>158人</td><td>2,475人</td></tr> <tr><td>その他</td><td>6人</td><td>128人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>3,536人</td><td>58,510人</td></tr> </tbody> </table>		南区	市全体	F0	91人	1,695人	F1	53人	803人	F2	477人	7,927人	F3	1,867人	31,305人	F4	450人	6,916人	F5	28人	259人	F6	13人	188人	F7	32人	332人	F8	257人	4,081人	F9	104人	2,401人	G40	158人	2,475人	その他	6人	128人	合計	3,536人	58,510人	<p>【南区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</p>		
	南区	市全体																																												
F0	91人	1,695人																																												
F1	53人	803人																																												
F2	477人	7,927人																																												
F3	1,867人	31,305人																																												
F4	450人	6,916人																																												
F5	28人	259人																																												
F6	13人	188人																																												
F7	32人	332人																																												
F8	257人	4,081人																																												
F9	104人	2,401人																																												
G40	158人	2,475人																																												
その他	6人	128人																																												
合計	3,536人	58,510人																																												
自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)	指定病院 9 か所【うち精神科病院 2 か所(精神病床 434 床)、精神科外来病院 2 か所】 指定診療所 16 か所【うち精神科等診療所 4 か所】、指定訪問看護事業所 20 か所 デイケア 3 か所、ナイトケア 0 か所、デイナイトケア 0 か所、ショートケア 0 か所、リワーク 0 か所																																													
障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助18か所、自立訓練(生活訓練)1か所、自立訓練(機能訓練)0か所、就労移行2か所、就労A型7か所、就労B型21か所																																												
	介護給付	居宅介護46か所、短期入所9か所																																												
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 11 か所、障害児相談支援 10 か所、地域移行支援 5 か所、地域定着支援 5 か所																																												
地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績																																													
1 相談・訪問援助活動の充実	【精神保健福祉相談】		【その他の事業】																																											
2 関係機関との連携強化	相談件数	延 215 件	・地域密着企画事業(地域活動支援センタークオーレとの共催)																																											
3 組織育成の強化	訪問件数	延 380 件	「災害時でもあたたかいごはんを食べませんか？」 参加者 20 人																																											
4 所内における精神保健業務体制の構築	電話相談件数	延 1,922 件	(内容)地活のプログラムにおいて地域住民と当事者が災害時の食事の備えを理解したり、グループで調理する等で交流し、精神障害やクオーレの活動や取組みの理解が深まる機会となった。																																											
	【集団指導等】																																													
	・家族教室	10 回 74 人																																												
	・家族のつどい	3 回 99 人																																												
	(内容)親なきあとをテーマにした講演会・相談会を実施。瑞穂保健センターとの合同事業で南区役所講堂で実施した。																																													

守 山 保 健 セ ン タ ー

地区の特性
 本市の最東北端に位置し、区の東北端には東谷山があり、南に矢田川、北に庄内川が流れる自然の恵み豊かな土地である。緑被率は16区中1位。
 近年は志段味地区の宅地開発が進み、児童人口が増加している。15才未満の年少人口割合は16区中2位。高齢者の人口も増加しており、高齢化率も16区中6位となっている。
 区内には精神科病院が3院あり、病床数は市内でも群を抜いている。またグループホームや高齢者施設も増加しており、福祉サービス等の支援を受けて生活している方も多い。単身者の他、子を養育している方や高齢の両親と同居する方もおり、各々の生活状況に応じた柔軟な支援体制の構築が求められている。

人口 (6.10.1 現在)	総数 176,261人(男 85,488人 女 90,773人) 世帯 77,849世帯	学 区	21	面 積	34.01 km ²
--------------------------	---	--------	----	--------	-----------------------

自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">守山区</th> <th style="width: 10%;">市全体</th> </tr> <tr><td>F0</td><td>151人</td><td>1,695人</td></tr> <tr><td>F1</td><td>66人</td><td>803人</td></tr> <tr><td>F2</td><td>662人</td><td>7,927人</td></tr> <tr><td>F3</td><td>1,814人</td><td>31,305人</td></tr> <tr><td>F4</td><td>412人</td><td>6,916人</td></tr> <tr><td>F5</td><td>20人</td><td>259人</td></tr> <tr><td>F6</td><td>18人</td><td>188人</td></tr> <tr><td>F7</td><td>32人</td><td>332人</td></tr> <tr><td>F8</td><td>295人</td><td>4,081人</td></tr> <tr><td>F9</td><td>165人</td><td>2,401人</td></tr> <tr><td>G40</td><td>185人</td><td>2,475人</td></tr> <tr><td>その他</td><td>24人</td><td>128人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>3,844人</td><td>58,510人</td></tr> </table>		守山区	市全体	F0	151人	1,695人	F1	66人	803人	F2	662人	7,927人	F3	1,814人	31,305人	F4	412人	6,916人	F5	20人	259人	F6	18人	188人	F7	32人	332人	F8	295人	4,081人	F9	165人	2,401人	G40	185人	2,475人	その他	24人	128人	合計	3,844人	58,510人	<p>【守山区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">市全体1,000人当たりの人数</th> <th style="width: 10%;">守山区1,000人当たりの人数</th> </tr> <tr><td>F0</td><td>~1.7</td><td>~1.5</td></tr> <tr><td>F1</td><td>~0.8</td><td>~0.7</td></tr> <tr><td>F2</td><td>~7.9</td><td>~6.6</td></tr> <tr><td>F3</td><td>~31.3</td><td>~18.1</td></tr> <tr><td>F4</td><td>~6.9</td><td>~4.1</td></tr> <tr><td>F5</td><td>~0.3</td><td>~0.2</td></tr> <tr><td>F6</td><td>~0.2</td><td>~0.2</td></tr> <tr><td>F7</td><td>~0.3</td><td>~0.3</td></tr> <tr><td>F8</td><td>~4.1</td><td>~2.9</td></tr> <tr><td>F9</td><td>~2.4</td><td>~1.6</td></tr> <tr><td>G40</td><td>~2.5</td><td>~1.8</td></tr> <tr><td>その他</td><td>~0.1</td><td>~0.1</td></tr> </table>		市全体1,000人当たりの人数	守山区1,000人当たりの人数	F0	~1.7	~1.5	F1	~0.8	~0.7	F2	~7.9	~6.6	F3	~31.3	~18.1	F4	~6.9	~4.1	F5	~0.3	~0.2	F6	~0.2	~0.2	F7	~0.3	~0.3	F8	~4.1	~2.9	F9	~2.4	~1.6	G40	~2.5	~1.8	その他	~0.1	~0.1
	守山区	市全体																																																																																	
F0	151人	1,695人																																																																																	
F1	66人	803人																																																																																	
F2	662人	7,927人																																																																																	
F3	1,814人	31,305人																																																																																	
F4	412人	6,916人																																																																																	
F5	20人	259人																																																																																	
F6	18人	188人																																																																																	
F7	32人	332人																																																																																	
F8	295人	4,081人																																																																																	
F9	165人	2,401人																																																																																	
G40	185人	2,475人																																																																																	
その他	24人	128人																																																																																	
合計	3,844人	58,510人																																																																																	
	市全体1,000人当たりの人数	守山区1,000人当たりの人数																																																																																	
F0	~1.7	~1.5																																																																																	
F1	~0.8	~0.7																																																																																	
F2	~7.9	~6.6																																																																																	
F3	~31.3	~18.1																																																																																	
F4	~6.9	~4.1																																																																																	
F5	~0.3	~0.2																																																																																	
F6	~0.2	~0.2																																																																																	
F7	~0.3	~0.3																																																																																	
F8	~4.1	~2.9																																																																																	
F9	~2.4	~1.6																																																																																	
G40	~2.5	~1.8																																																																																	
その他	~0.1	~0.1																																																																																	

自立支援医療(精神通院)指定医療機関 (7.3.31 現在)
 指定病院 4か所【うち精神科病院 3か所(精神病床 1,496床)、精神科外来病院 0か所】
 指定診療所 11か所【うち精神科等診療所 5か所】、指定訪問看護事業所 34か所
 デイケア 3か所、ナイトケア1か所、デイナイトケア 0か所、ショートケア 1か所、リワーク 0か所

障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助40か所、自立訓練(生活訓練)6か所 就労移行3か所、就労 A型4か所、就労 B型23か所
	介護給付	居宅介護103か所、短期入所23か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援21か所、障害児相談支援 21か所、 地域移行支援13か所、地域定着支援13か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和6年度事業実績	
1 未治療者や治療中断者に対する支援の充実	【精神保健福祉相談】 相談件数 延 321件	【その他の事業】 地域密着企画事業
2 関係機関との連携強化	訪問件数 延 264件	守山区こころのボランティア講座
3 精神科救急、障害者虐待などの緊急対応における所内体制の充実	電話相談件数 延 1,169件	合同誌「KOYORI(こより)」を広報誌として発行。
	【集団指導等】 家族のつどい 6回 49人 (内容) ご家族同士の交流。講師を招いて、疾患や社会資源の学習会を実施。	

緑 保 健 セ ン タ ー

地区の特性
 本市の東南部に位置し、南西部の天白川をはじめとする河川に沿った低地と北東部のゆるやかな丘陵地で形成されている。大高緑地公園をはじめとする公園の多さや、有松絞りなどの伝統産業が特徴的である。また、近年は区画整理事業が進み、新しい市街地が形成され、子育て世代が増加している。市内で2番目に広い地域に、本市人口の1割を超える、16区で最多の24万人余の人口を有する。人口増加等に伴い、精神障害者保健福祉手帳所持者、障害福祉サービス利用者等が例年増加している。
 なお、区内には病床を有する精神科病院がないことから、他区や他市所在の病院との連携が必須である。

人 口 (6.10.1 現在)	総数 247,665 人(男 121,091 人 女 126,574 人) 世帯 105488 世帯	学 区	28	面 積	37.91 ㎢
--------------------	---	--------	----	--------	---------

自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)		緑区	市全体	【緑区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】
	F0	172人	1,695人	
	F1	44人	803人	
	F2	734人	7,927人	
	F3	3,059人	31,305人	
	F4	825人	6,916人	
	F5	31人	259人	
	F6	13人	188人	
	F7	18人	332人	
	F8	402人	4,081人	
	F9	184人	2,401人	
	G40	256人	2,475人	
	その他	6人	128人	
	合計	5,744人	58,510人	

自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)
 指定病院 3 か所【うち精神科病院 0 か所(精神病床 0 床)、精神科外来病院 2 か所】
 指定診療所 30 か所【うち精神科等診療所 18 か所】、指定訪問看護事業所 43 か所
 デイケア 2 か所、ナイトケア 0 か所、デйнаイトケア 0 か所、ショートケア 1 か所、リワーク 2 か所

障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 26 か所、自立訓練(生活訓練)7か所(機能訓練)5か所 就労移行 2 か所、就労 A 型4か所、就労 B 型 24 か所
	介護給付	居宅介護 84 か所、短期入所 11 か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 17 か所、障害児相談支援 14 か所、 地域移行支援 10 か所、地域定着支援 10 か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績														
1 精神保健に関する正しい知識の普及、啓発事業の実施 2 支援者の対応力の向上 3 相談につながりにくい若年層とその家族への支援	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">【精神保健福祉相談】</td> <td style="width: 70%;">③親亡き後を考えた本人・家族の人生設計 17 名</td> </tr> <tr> <td>相談件数</td> <td>延 2640 件</td> </tr> <tr> <td>訪問件数</td> <td>延 396 件</td> </tr> <tr> <td>電話相談件数</td> <td>延 2,027 件</td> </tr> <tr> <td>【集団指導等】(家族教室)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>①「精神保健福祉の制度を活用した、地域での暮らしについて」</td> <td>13 名</td> </tr> <tr> <td>②ケアラーズカフェ with クアオルト健康ウォーキング</td> <td>8 名</td> </tr> </table>	【精神保健福祉相談】	③親亡き後を考えた本人・家族の人生設計 17 名	相談件数	延 2640 件	訪問件数	延 396 件	電話相談件数	延 2,027 件	【集団指導等】(家族教室)		①「精神保健福祉の制度を活用した、地域での暮らしについて」	13 名	②ケアラーズカフェ with クアオルト健康ウォーキング	8 名
【精神保健福祉相談】	③親亡き後を考えた本人・家族の人生設計 17 名														
相談件数	延 2640 件														
訪問件数	延 396 件														
電話相談件数	延 2,027 件														
【集団指導等】(家族教室)															
①「精神保健福祉の制度を活用した、地域での暮らしについて」	13 名														
②ケアラーズカフェ with クアオルト健康ウォーキング	8 名														

名 東 保 健 セ ン タ ー

地区の特性	地下鉄や高速道路、東部丘陵線など交通の利便性の高さや、豊かな自然を感じられる大規模な緑地が複数あることから、若い世代も多く集まる市内屈指のベッドタウンとして発展してきた当区は、令和7年2月に区政50周年を迎えた。 転勤族が多く常に若年層の転出入がある。一方で少子高齢化は進行しており、認知症を含む高齢者の精神保健や、8050 問題、ひきこもり、若年層のリストカットやオーバードーズなど相談内容は多様化している。また、グループホームの増加により、区外からの転居者が増えている。なお、区内には病床を有する精神科病院がないため、近隣の病院との連携が重要である。																																														
人 口 (6.10.1 現在)	総数 162,050 人(男 77,369 人 女 84,681 人) 世帯 78,127 世帯	学 区	19	面 積	19.45 km ²																																										
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>名東区</th> <th>市全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>F0</td><td>91人</td><td>1,695人</td></tr> <tr><td>F1</td><td>82人</td><td>803人</td></tr> <tr><td>F2</td><td>619人</td><td>7,927人</td></tr> <tr><td>F3</td><td>1,965人</td><td>31,305人</td></tr> <tr><td>F4</td><td>377人</td><td>6,916人</td></tr> <tr><td>F5</td><td>13人</td><td>259人</td></tr> <tr><td>F6</td><td>15人</td><td>188人</td></tr> <tr><td>F7</td><td>18人</td><td>332人</td></tr> <tr><td>F8</td><td>282人</td><td>4,081人</td></tr> <tr><td>F9</td><td>182人</td><td>2,401人</td></tr> <tr><td>G40</td><td>139人</td><td>2,475人</td></tr> <tr><td>その他</td><td>15人</td><td>128人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>3,798人</td><td>58,510人</td></tr> </tbody> </table>		名東区	市全体	F0	91人	1,695人	F1	82人	803人	F2	619人	7,927人	F3	1,965人	31,305人	F4	377人	6,916人	F5	13人	259人	F6	15人	188人	F7	18人	332人	F8	282人	4,081人	F9	182人	2,401人	G40	139人	2,475人	その他	15人	128人	合計	3,798人	58,510人	【名東区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】 			
	名東区	市全体																																													
F0	91人	1,695人																																													
F1	82人	803人																																													
F2	619人	7,927人																																													
F3	1,965人	31,305人																																													
F4	377人	6,916人																																													
F5	13人	259人																																													
F6	15人	188人																																													
F7	18人	332人																																													
F8	282人	4,081人																																													
F9	182人	2,401人																																													
G40	139人	2,475人																																													
その他	15人	128人																																													
合計	3,798人	58,510人																																													
自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在)	指定病院 3 か所【うち精神科病院 0 か所(精神病床 0 床)、精神科外来病院 2 か所】 指定診療所 20 か所【うち精神科等診療所 15 か所】、指定訪問看護事業所 38 か所 デイケア 1 か所、ナイトケア 0 か所、デイナイトケア 0 か所、ショートケア 0 か所、リワーク 0 か所																																														
障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 20 か所、自立訓練(生活訓練) 1 か所 就労移行 6 か所、就労 A 型 6 か所、就労 B 型 25 か所																																													
	介護給付	居宅介護 82 か所、短期入所 18 か所																																													
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 19 か所、障害児相談支援 21 か所、 地域移行支援 9 か所、地域定着支援 9 か所																																													
地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績																																														
1 相談・訪問活動の充実	【精神保健福祉相談】		【その他の事業】																																												
2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築にむけてのネットワークづくり	相談件数 延 484 件 訪問件数 延 383 件 電話相談件数 延 1,792 件	地域密着企画事業 講演会「望まない孤独をなくすためには」講師都合により開催中止 (千種・中・昭和・名東4センター共催)																																													
3 重層的支援体制整備事業との連携強化	【集団指導等】																																														
4 所内精神保健福祉業務の連携体制強化	家族教室 6回 23 人 (内容) 家族交流会、保健センターからのお知らせ		にも包括東ブロック病棟相談会 102 名																																												

天 白 保 健 セ ン タ ー

東部丘陵地で本市の東玄関として急速に開発がすすみ、地下鉄と市バスの公共交通網の整備とともに、公営の大規模な集合住宅や多数のマンションが供給された。農村から都市化が進んだが、相生山緑地など豊かな自然環境を残し調和のとれた環境づくりを目指している。
精神科病床を有する精神科病院があり、管内の精神科・心療内科の診療所も増えつつある。
区内や隣接する地域には大学も多く、若い世帯が多いが、高齢者精神保健、ひきこもり、依存症など相談内容は多様化している。区内には精神障害者家族会がないため、家族支援が課題となっている。

人 口 (6.10.1 現在)	総数	162,246 人(男 79,347 人 女 82,899 人)	学 区	17	面 積	21.58 km ²
	世帯	80,646 世帯				

自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数 (7.3.31 現在)	天白区	市全体	【天白区と市全体の1,000人あたりの自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数】
	F0	133人	
F1	66人	803人	
F2	519人	7,927人	
F3	2,217人	31,305人	
F4	454人	6,916人	
F5	15人	259人	
F6	9人	188人	
F7	22人	332人	
F8	302人	4,081人	
F9	183人	2,401人	
G40	142人	2,475人	
その他	10人	128人	
合計	4,072人	58,510人	

自立支援医療(精神通院)指定医療機関(7.3.31 現在) 指定病院 3 か所【うち精神科病院 1 か所(精神病床 425 床)、精神科外来病院 2 か所】
指定診療所 20 か所【うち精神科等診療所 14 か所】、指定訪問看護事業所 37 か所
デイケア 1 か所、ナイトケア 0 か所、デйнаイトケア 1 か所、ショートケア 0 か所、リワーク 0 か所

障害福祉サービス等事業所数 (7.3.31 現在)	訓練等給付	共同生活援助 33 か所、自立訓練(生活訓練)2 か所 就労移行 2 か所、就労 A 型 7 か所、就労 B 型 30 か所
	介護給付	居宅介護 66 か所、短期入所 24 か所、生活介護 21 か所
	計画相談・地域相談支援給付	計画相談支援 17 か所、障害児相談支援 15 か所、 地域移行支援 12 か所、地域定着支援 12 か所

地域精神保健福祉活動における課題	令和 6 年度事業実績	
1 複雑化・長期化している傾向が強い精神保健福祉相談ケースに対応できるためのチームづくり	【精神保健福祉相談】 相談件数 延 397 件 訪問件数 延 347 件 電話相談件数 延 1,003 件	【その他の事業】 地域密着企画事業 (天むす会) 関係機関向けの勉強会
2 「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」を推進するための地域連携体制の整備	【集団指導等】 家族教室 10 回 延 22 人 臨床心理士による精神障害者の家族のグループワーク	①「事例から学ぶ重層的支援体制整備事業」 24 人 ②「精神科訪問診療って？地域と病院の連携を考える」15 人

表3-2 相談・訪問援助実人員等

(令和6年度)

保健センター名	実人員	相談・訪問援助			
		新規者の受付経路(再掲)			
		医療機関	福祉機関	その他	小計
千種	288	0	9	127	136
東	104	6	6	27	39
北	313	3	3	36	42
西	184	2	12	35	49
中村	439	23	31	235	289
中	180	1	10	44	55
昭和	141	0	7	133	140
瑞穂	83	0	0	14	14
熱田	155	16	24	65	105
中川	3,179	2	9	196	207
港	2,770	73	83	610	766
南	266	6	17	174	197
守山	183	1	0	23	24
緑	2,765	0	11	24	35
名東	239	1	23	110	134
天白	180	20	13	86	119
合計	11,469	154	258	1,939	2,351

表3-3 実人員の推移

区分	2	3	4	5	6
実人員	5,745	5,974	6,890	9,848	11,469

表3-4 精神保健福祉相談件数（職種別）

（令和6年度）

保健センター名	嘱託医		精神保健福祉相談員		保健師		その他		計	
	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数
千種	24	28	200	518	31	42	1	2	256	590
東	17	28	49	144	22	28	5	16	93	216
北	44	57	160	349	25	50	14	36	243	492
西	24	64	85	277	53	200	11	53	173	594
中村	29	35	273	700	34	56	28	59	364	850
中	13	20	43	65	40	81	11	19	107	185
昭和	13	19	43	142	30	42	3	9	89	212
瑞穂	22	29	30	95	17	24	4	9	73	157
熱田	20	61	56	175	56	69	0	14	132	319
中川	48	75	259	448	2,556	2,603	33	105	2,896	3,231
港	3	3	52	121	2,408	2,457	9	23	2,472	2,604
南	19	20	103	136	32	50	8	9	162	215
守山	25	35	86	185	45	82	16	34	172	336
緑	14	15	179	259	2,335	2,354	8	12	2,536	2,640
名東	8	14	95	306	24	41	36	123	163	484
天白	24	35	47	134	102	195	7	33	180	397
合計	347	538	1,760	4,054	7,810	8,374	194	556	10,111	13,522

表3-5 精神保健福祉相談件数（分類別）

（令和6年度）

保健センター名	実人員	延件数												計
		社会復帰	高齢者精神保健	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	
千種	256	352	41	4	0	0	0	5	20	60	1	4	103	590
東	93	138	0	8	0	0	0	2	27	21	0	2	18	216
北	243	316	43	12	0	0	0	3	101	9	0	0	8	492
西	173	295	28	5	8	0	0	11	105	101	0	5	36	594
中村	364	500	31	22	0	0	1	72	120	86	0	5	13	850
中	107	77	18	2	0	0	0	2	31	31	0	0	24	185
昭和	89	86	63	0	0	0	0	9	17	15	1	2	19	212
瑞穂	73	120	14	0	0	0	0	0	9	10	0	0	4	157
熱田	132	135	46	8	0	0	0	23	58	40	4	2	3	319
中川	2,896	1,419	40	14	6	0	0	49	143	1,262	0	233	65	3,231
港	2,472	2,359	7	6	7	44	3	24	61	71	10	2	10	2,604
南	162	86	3	9	2	0	0	1	56	46	0	1	11	215
守山	172	118	19	9	2	2	3	13	78	55	5	3	29	336
緑	2,536	109	675	21	7	6	0	20	641	928	4	76	153	2,640
名東	163	142	43	11	2	0	0	1	103	89	0	0	93	484
天白	180	84	1	1	2	1	0	4	75	52	15	0	162	397
合計	10,111	6,336	1,072	132	36	53	7	239	1,645	2,876	40	335	751	13,522

表3-6 精神保健福祉電話相談件数(職種別)

(令和6年度)

保健センター名	嘱託医	精神保健福祉 相談員	保健師	その他	計
千種	0	1,081	235	6	1,322
東	0	740	151	108	999
北	0	1,088	279	235	1,602
西	0	729	549	122	1,400
中村	1	1,761	198	339	2,299
中	0	797	266	216	1,279
昭和	0	941	153	83	1,177
瑞穂	0	1,029	288	56	1,373
熱田	0	473	134	107	714
中川	2	1,322	930	357	2,611
港	0	315	903	54	1,272
南	0	1,253	556	113	1,922
守山	0	766	250	153	1,169
緑	0	918	973	136	2,027
名東	0	1,124	213	455	1,792
天白	0	287	656	60	1,003
合計	3	14,624	6,734	2,600	23,961

表3-7 精神保健福祉電話相談件数(分類別)

(令和6年度)

保健センター名	延件数												
	社会復帰	高齢者精神保健	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計
千種	687	81	12	0	0	0	16	73	119	0	9	325	1,322
東	749	7	14	0	0	0	4	71	78	0	0	76	999
北	887	195	31	0	0	0	26	320	71	0	0	72	1,602
西	757	32	15	0	0	0	6	246	196	0	20	128	1,400
中村	1,272	134	45	5	2	0	208	387	166	1	4	75	2,299
中	709	93	18	10	0	0	14	137	122	0	2	174	1,279
昭和	517	368	3	0	0	0	89	56	48	5	6	85	1,177
瑞穂	954	57	28	4	0	0	28	96	110	1	4	91	1,373
熱田	402	100	6	0	0	0	35	98	58	11	2	2	714
中川	912	165	44	14	1	4	146	378	465	1	17	464	2,611
港	200	55	7	16	0	2	64	388	362	4	14	160	1,272
南	935	73	31	23	1	0	13	384	293	0	0	169	1,922
守山	434	95	32	13	1	0	80	182	149	24	29	130	1,169
緑	561	122	33	25	5	0	15	502	472	9	13	270	2,027
名東	526	193	90	40	6	0	15	300	341	4	17	260	1,792
天白	161	13	4	2	0	0	5	168	227	6	28	389	1,003
合計	10,663	1,783	413	152	16	6	764	3,786	3,277	66	165	2,870	23,961

表3-8 精神保健福祉訪問援助件数（職種別）

（令和6年度）

保健センター名	嘱託医		精神保健福祉 相談員		保健師		その他		計	
	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数	相談実人員	相談延件数
千種	0	0	55	225	46	92	2	8	103	325
東	0	0	29	121	28	42	6	27	63	190
北	0	0	61	148	79	158	4	27	144	333
西	0	0	39	170	124	263	3	40	166	473
中村	0	0	75	207	51	84	3	12	129	303
中	0	0	47	90	61	104	8	16	116	210
昭和	0	1	33	73	45	63	3	6	81	143
瑞穂	0	0	35	102	48	99	8	21	91	222
熱田	0	0	17	132	31	64	2	24	50	220
中川	0	0	105	292	218	606	4	51	327	949
港	0	0	52	90	241	365	5	13	298	468
南	0	0	28	99	112	250	10	31	150	380
守山	0	0	51	127	75	119	2	18	128	264
緑	2	4	40	76	212	305	3	11	257	396
名東	0	0	66	246	58	89	3	48	127	383
天白	0	0	29	79	152	246	13	22	194	347
合計	2	5	762	2,277	1,581	2,949	79	375	2,424	5,606

表3-9 精神保健福祉訪問援助件数(分類別)

(令和6年度)

保健センター名	実人員	延件数												計
		社会復帰	高齢者精神保健	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	
千種	103	161	19	2	0	0	0	0	12	42	0	23	66	325
東	63	132	1	1	0	0	0	0	15	21	1	0	19	190
北	144	122	32	7	0	0	0	31	87	23	0	0	31	333
西	166	211	12	10	0	0	0	1	62	122	2	20	33	473
中村	129	153	16	11	0	0	0	32	42	28	0	2	19	303
中	116	56	27	0	2	0	0	4	28	47	1	1	44	210
昭和	81	46	31	0	0	0	0	4	6	24	3	1	28	143
瑞穂	91	117	11	1	0	0	0	5	31	29	1	0	27	222
熱田	50	128	13	0	1	0	0	2	20	42	8	0	6	220
中川	327	253	6	11	1	0	0	21	118	407	0	11	121	949
港	298	28	27	2	0	0	2	100	109	136	0	6	58	468
南	150	115	12	6	12	0	5	12	82	34	0	1	101	380
守山	128	73	22	3	0	0	0	10	34	55	8	17	42	264
緑	257	63	7	4	4	0	0	22	149	65	1	28	53	396
名東	127	163	39	18	0	2	0	0	47	71	0	2	41	383
天白	194	59	6	0	0	0	0	2	59	109	3	8	101	347
合計	2,424	1,880	281	76	20	2	7	246	901	1,255	28	120	790	5,606

表3-10 精神保健福祉メール相談件数(分類別)

保健センター名	延件数												
	社会復帰	高齢者精神保健	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計
千種	17	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8	26
東	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
北	2	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	8
西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中村	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
中	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
昭和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞穂	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
熱田	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
中川	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	16
港	0	2	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	9
南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
守山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
緑	0	0	0	0	0	0	2	7	6	0	0	2	17
名東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天白	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
合計	63	2	0	0	0	0	2	17	12	2	0	15	113

表3-11 精神保健福祉相談・訪問援助延件数の推移

区分	2	3	4	5	6
相談延件数	8,485	7,525	8,377	12,487	13,522
電話相談延件数	34,113	26,716	26,148	25,018	23,961
訪問援助延件数	5,114	4,486	4,637	5,189	5,606
メール相談件数	65	88	66	81	113
合計	47,777	38,815	39,228	42,775	43,202

※メール相談件数は、令和2年度より集計

表3-12 こころの健康相談日の状況

(令和6年度)

保健センター名	開催回数	相談件数
千種	25	28
東	25	28
北	34	56
西	45	64
中村	25	35
中	14	17
昭和	18	20
瑞穂	51	29
熱田	39	57
中川	50	75
港	50	3
南	18	21
守山	28	34
緑	50	19
名東	57	14
天白	31	31
合計	560	531

表3-13 こころの健康相談日の推移

区分	2	3	4	5	6
開催回数	540	505	506	508	560
相談延件数	619	532	535	583	531

表3-14 精神保健福祉相談件数(再掲 ひきこもり)

(令和6年度)

保健センター名	再掲 ひきこもり					
	相談		訪問		電話 延件数	メール 延件数
	実人員	延件数	実人員	延件数		
千種	12	17	6	10	41	6
東	3	4	0	0	4	0
北	11	34	4	17	51	0
西	1	4	0	1	5	0
中村	0	0	0	0	1	0
中	2	2	1	1	2	0
昭和	1	1	0	0	2	0
瑞穂	0	2	2	8	27	0
熱田	2	10	0	0	24	0
中川	20	46	12	60	151	5
港	15	37	14	27	82	0
南	0	2	5	10	48	0
守山	7	13	2	2	20	0
緑	6	6	4	10	33	0
名東	1	14	1	1	25	0
天白	5	14	5	34	24	1
合計	86	206	56	181	540	12

表3-15 精神保健福祉相談件数(再掲 ひきこもり)の推移

区分	2	3	4	5	6
相談延件数	195	186	187	264	206
訪問延件数	112	155	128	200	181
電話延件数	589	756	596	664	540
メール延件数	15	6	2	7	12
合計	911	1,103	913	1,135	939

表3-16 精神保健福祉相談件数(再掲 自殺関連)

(令和6年度)

保健センター名	再掲 自殺関連					
	相談		訪問		電話 延件数	メール 延件数
	実人員	延件数	実人員	延件数		
千種	19	20	2	3	14	0
東	0	0	0	0	0	0
北	1	4	0	0	1	0
西	4	6	0	0	8	0
中村	0	0	0	0	0	0
中	0	0	1	1	4	0
昭和	3	3	4	4	28	0
瑞穂	0	0	0	0	0	0
熱田	0	0	0	0	0	0
中川	81	94	2	13	152	0
港	4	5	7	17	57	0
南	0	0	1	1	0	0
守山	0	0	0	0	0	0
緑	0	0	0	0	2	0
名東	0	0	0	0	0	0
天白	1	1	4	4	12	0
合計	113	133	21	43	278	0

表3-17 精神保健福祉相談件数(再掲 自殺関連)の推移

区分	2	3	4	5	6
相談延件数	81	70	126	102	133
訪問延件数	40	24	21	40	43
電話延件数	245	160	279	340	278
メール延件数	2	1	1	0	0
合計	368	255	427	482	454

表3-18 精神保健福祉相談件数(再掲 自死遺族)

(令和6年度)

保健センター名	再掲 自死遺族					
	相談		訪問		電話 延件数	メール 延相談
	実人員	延件数	実人員	延件数		
千種	0	0	0	0	0	0
東	0	0	0	0	0	0
北	0	0	0	0	0	0
西	0	0	0	0	0	0
中村	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
昭和	1	1	0	0	0	0
瑞穂	0	0	0	0	0	0
熱田	0	0	0	0	0	0
中川	0	0	0	0	0	0
港	0	0	0	0	0	0
南	0	0	0	0	0	0
守山	0	0	0	0	0	0
緑	0	0	0	0	0	0
名東	0	0	0	0	0	0
天白	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	0	0	0

表3-19 精神保健福祉相談件数(再掲 自死遺族)の推移

区分	2	3	4	5	6
相談延件数	8	5	3	3	1
訪問延件数	2	1	0	1	0
電話延件数	6	3	6	8	0
メール延件数	1	0	0	0	0
合計	17	9	9	12	1

表3-20 精神保健福祉相談件数(再掲 犯罪被害)

(令和6年度)

保健センター名	再掲 犯罪被害					
	相談		訪問		電話 延件数	メール 延件数
	実人員	延件数	実人員	延件数		
千種	0	0	1	2	0	0
東	0	0	0	0	0	0
北	0	0	0	0	1	0
西	0	0	0	0	1	0
中村	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
昭和	0	0	0	0	4	0
瑞穂	0	0	0	0	0	0
熱田	0	0	0	0	2	0
中川	0	0	0	0	0	0
港	0	0	0	0	0	0
南	0	0	0	0	0	0
守山	0	0	0	0	0	0
緑	0	0	0	0	0	0
名東	0	0	0	0	0	0
天白	0	0	0	0	7	0
合計	0	0	1	2	15	0

表3-21 精神保健福祉相談件数(再掲 犯罪被害)の推移

区分	2	3	4	5	6
相談延件数	9	3	2	0	0
訪問延件数	1	0	2	2	2
電話延件数	6	1	3	5	15
メール延件数	0	0	0	2	0
合計	16	4	7	9	17

表3-22 精神保健福祉相談件数(再掲 災害)

(令和6年度)

保健センター名	再掲 災害					
	相談		訪問		電話 延件数	メール 延件数
	実人員	延件数	実人員	延件数		
千種	0	0	0	0	0	0
東	0	0	0	0	0	0
北	0	0	0	0	0	0
西	0	0	0	0	0	0
中村	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
昭和	0	0	0	0	0	0
瑞穂	0	0	0	0	0	0
熱田	0	0	0	0	0	0
中川	0	0	0	0	0	0
港	0	0	0	0	2	0
南	0	0	0	0	0	0
守山	0	0	0	0	0	0
緑	2	2	0	0	4	0
名東	0	0	0	0	0	0
天白	0	0	0	0	0	0
合計	2	2	0	0	6	0

表3-23 精神保健福祉相談件数(再掲 災害)の推移

区分	2	3	4	5	6
相談延件数	18	1	9	7	2
訪問延件数	1	11	6	18	0
電話延件数	7	46	23	63	6
メール延件数	0	0	0	0	0
合計	26	58	38	88	8

表3-24 精神保健福祉相談(再掲 発達障害)

(令和6年度)

保健センター名	再掲 発達障害					
	相談		訪問		電話 延件数	メール 延件数
	実人員	延件数	実人員	延件数		
千種	47	139	10	16	72	2
東	8	23	9	19	136	0
北	2	3	8	10	37	0
西	11	25	12	32	95	0
中村	30	64	18	32	122	1
中	8	9	9	14	40	0
昭和	15	10	4	4	26	0
瑞穂	1	1	6	14	55	0
熱田	6	25	1	8	58	0
中川	42	72	54	91	501	8
港	160	169	149	169	272	0
南	1	1	9	16	36	0
守山	8	19	9	16	81	0
緑	201	218	23	52	334	3
名東	21	46	18	35	163	0
天白	27	68	34	69	311	1
合計	588	892	373	597	2339	15

表3-25 精神保健福祉相談(再掲 発達障害)の推移

区分	2	3	4	5	6
相談延件数	377	402	508	871	892
訪問延件数	385	308	316	450	597
電話延件数	1,584	1,734	1,665	2,113	2,339
メール延件数	1	38	4	9	15
合計	2,347	2,482	2,493	3,443	3,843

表3-26 普及啓発の状況

(令和6年度)

保健センター名	地域住民への講演会等				精神障害者(家族)に対する教室等				地域住民と精神障害者との地域交流		計	
	うつ病に関する講演会等		うつ病に関する家族教室等		うつ病に関する講演会等		うつ病に関する家族教室等		開催回数	延人数	開催回数	延人数
	開催回数	延人数	開催回数	延人数	開催回数	延人数	開催回数	延人数				
千種	3	121	0	0	12	116	0	0	0	0	15	237
東	1	552	0	0	6	32	0	0	0	0	7	584
北	3	128	0	0	4	72	0	0	0	0	7	200
西	0	0	0	0	4	90	0	0	0	0	4	90
中村	3	55	0	0	1	6	0	0	0	0	4	61
中	0	0	0	0	12	70	0	0	0	0	12	70
昭和	5	211	0	0	4	11	0	0	0	0	9	222
瑞穂	3	640	0	0	3	71	0	0	0	0	6	711
熱田	2	552	0	0	2	14	0	0	0	0	4	566
中川	1	97	0	0	1	8	0	0	0	0	2	105
港	2	40	0	0	24	161	0	0	1	46	27	247
南	0	0	0	0	13	173	0	0	1	20	14	193
守山	0	0	0	0	6	49	0	0	0	0	6	49
緑	0	0	0	0	3	38	0	0	0	0	3	38
名東	2	36	0	0	6	23	0	0	0	0	8	59
天白	2	39	0	0	10	22	0	0	0	0	12	61
計	27	2471	0	0	111	956	0	0	2	66	140	3493

表3-27 普及啓発の推移

区分	2	3	4	5	6
開催回数	57	76	127	143	140
延人員	671	902	2,117	3,487	3493

表3-28 組織育成の状況

(令和6年度)

保健センター名	援 助 件 数					計
	患者会	家族会	依存症の 自助団体・ 回復施設	職親会	その他	
千種	0	1	0	0	2	3
東	0	0	0	0	0	0
北	0	0	0	0	0	0
西	0	2	0	0	0	2
中村	0	1	2	0	89	92
中	0	0	0	0	0	0
昭和	0	0	0	0	0	0
瑞穂	0	4	0	0	0	4
熱田	0	2	0	0	0	2
中川	0	7	0	0	22	29
港	0	0	0	0	0	0
南	0	1	0	0	0	1
守山	0	0	0	0	0	0
緑	0	4	0	0	10	14
名東	0	0	0	0	0	0
天白	0	0	0	0	0	0
計	0	22	2	0	123	147

表3-29 組織育成の推移

区分	2	3	4	5	6
支援件数	52	70	99	137	147

表3-30 連絡調整に関する会議

(令和6年度)

保健センター	保健センター主催	開催回数	参加機関・団体数	福祉関係機関(再掲)	議事内容(延件数)					
					基本的実施方針に関する事項	実施体制の確保に関する事項	サービス提供の指針に関する事項	事業評価に関する事項	その他	計
千種	主催	78	259	210	81	74	66	44	56	321
	その他	50	513	458	69	55	53	49	53	279
	計	128	772	668	150	129	119	93	109	600
東	主催	14	53	0	12	0	0	1	10	23
	その他	79	619	3	8	0	0	0	79	87
	計	93	672	3	20	0	0	1	89	110
北	主催	44	125	0	0	0	0	0	44	44
	その他	63	584	2	0	0	0	0	0	0
	計	107	709	2	0	0	0	0	44	44
西	主催	12	35	24	0	0	0	0	12	12
	その他	91	987	919	55	17	5	5	81	163
	計	103	1022	943	55	17	5	5	93	175
中村	主催	38	186	100	47	56	26	0	8	137
	その他	80	624	253	105	141	77	19	3	345
	計	118	810	353	152	197	103	19	11	482
中	主催	8	26	19	9	9	4	0	9	31
	その他	126	960	874	126	125	7	0	126	384
	計	134	986	893	135	134	11	0	135	415
昭和	主催	30	177	139	30	29	27	11	30	127
	その他	74	527	469	71	63	38	18	73	263
	計	104	704	608	101	92	65	29	103	390
瑞穂	主催	1	4	4	0	0	0	0	1	1
	その他	61	592	580	0	0	0	0	61	61
	計	62	596	584	0	0	0	0	62	62
熱田	主催	28	97	81	27	4	9	1	4	45
	その他	66	571	313	65	2	3	1	4	75
	計	28	668	394	92	6	12	2	8	120
中川	主催	45	360	342	27	20	2	51	140	240
	その他	41	310	275	16	4	3	22	142	187
	計	45	670	617	43	24	5	73	282	427
港	主催	1	6	1	1	1	1	1	0	4
	その他	45	384	321	40	41	19	8	8	116
	計	46	390	322	41	42	20	9	8	120
南	主催	21	85	28	21	21	6	1	0	49
	その他	87	689	222	85	85	23	2	0	153
	計	108	774	250	106	106	29	3	0	202
守山	主催	49	150	5	47	4	5	3	7	66
	その他	52	554	13	50	3	9	1	11	74
	計	101	704	18	97	7	14	4	18	140
緑	主催	54	385	373	52	52	54	49	0	207
	その他	30	245	205	30	30	30	3	0	93
	計	84	630	578	82	82	84	52	0	300
名東	主催	13	28	10	4	3	0	1	10	18
	その他	109	848	265	0	0	0	0	109	109
	計	122	876	275	4	3	0	1	119	127
天白	主催	3	12	4	1	1	1	1	2	6
	その他	52	589	341	34	29	15	14	52	144
	計	55	601	345	35	30	16	15	54	150
計	主催	439	1,988	1,340	359	274	201	164	333	1,331
	その他	1,106	9,596	5,513	754	595	282	142	865	2,596
	計	1,545	11,584	5,832	968	729	418	287	1,135	3,439

表3-31 連絡調整に関する会議の推移

区分	2	3	4	5	6
開催回数	773	315	903	1,425	1,545
参加機関・ 団体数	5,063	1,884	7,106	11,130	11,584

表3-32 精神保健福祉事例検討会の状況

(令和6年度)

開催日	事例提供	テーマ
令和6年5月14日	名古屋市ひきこもり 地域支援センター 金山	事例 「ひきこもり地域支援センター金山が取り組む相談 事例の紹介」
令和6年7月9日	中村保健センター	事例 「自傷行為を繰り返す若年女性の支援と中村区精神 保健福祉のフレームワーク」
令和6年9月10日	天白保健センター	事例 「保健センターにおける自殺のリスクアセスメントと対 応について」
令和6年11月12日	中保健センター	事例 「両親の死後、治療中断となってしまったケースへの 支援」
	千種保健センター	事例 「20年以上ひきこもり生活を送るケースに対する他 職種連携によるアウトリーチ支援について ～8050問題～」
令和7年1月14日	東保健センター	事例 「障害者虐待への対応～養護者との関わり方～」
令和7年3月11日	守山保健センター	事例 「思春期女性ケースの退院後支援について」

表3-33 精神保健福祉業務研究会の状況

(令和6年度)

開催日	テーマ
令和6年4月23日 (火)	1 異動者あいさつ 2 幹事会の引継ぎ 3 各種委員等の選出について 4 精神保健福祉センターからの業務連絡 5 健康増進課からの業務連絡
令和6年6月11日(火)	1 SNS 地域連携包括支援事業 2 若年者の自殺予防に関する普及啓発の本市の取組み 3 なごや障害者児福祉プラン中の精神保健に関する箇所の読み合わせ 4 業務運営実施要綱及び業務報告要領の読み合わせ 5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進の各ブロックの状況 6 精神保健福祉センターからの業務連絡 7 健康増進課からの業務連絡
令和6年8月13日(火)	1 障害福祉サービス等について 2 伝達講習(アルコール依存症臨床医等研修) 3 統計について 4 精神保健福祉センターからの業務連絡 5 健康増進課からの業務連絡
令和6年10月8日(火)	1 医療観察制度について 2 ブロックの進捗状況 3 各区の現況の情報交換 4 精神保健福祉センターからの業務連絡 5 健康増進課からの業務連絡
令和6年12月10日(火)	1 精神保健福祉相談記録のDXに向けて現状を視覚化したものについて 2 臨場要請について 3 精神保健福祉相談記録の管理について 4 精神保健福祉法改正による医療保護入院制度の変更について 5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進の各ブロックの状況 6 精神保健福祉センターからの業務連絡 7 健康増進課からの業務連絡
令和7年2月18日(火)	1 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進の各ブロックの取組 2 退院後支援の各区状況について 3 伝達講習「全国精神保健福祉業務研修会」 4 事業に対する考えや今後取り組みたいことについての情報交換 5 精神保健福祉相談員と保健師との協同促進に向けた研修について 6 精神保健福祉センターからの業務連絡 7 健康増進課からの業務連絡

(2)精神保健福祉センターこらぼ

表3-34 一般電話相談

(令和6年度)

実人員	延件数	高齢期	社会復帰	アルコール関連	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
1,561	1,979	55	547	18	23	25	4	131	394	86	7	3	686

表3-35 一般電話相談の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	1,521	1,458	1,157	1,460	1,561
延件数	1,968	2,395	1,502	1,960	1,979

表3-36 来所相談

(令和6年度)

実人員	延件数	高齢期	社会復帰	アルコール関連	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
22	26	1	12	0	0	0	3	3	2	2	0	0	3

表3-37 来所相談の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	12	21	20	15	22
延件数	15	22	21	20	26

表3-38 文書相談 (FAX、メール等を含む)

(令和6年度)

実人員	延件数	高齢期	社会復帰	アルコール関連	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
39	62	0	18	1	1	7	0	6	24	4	0	0	1

表3-39 文書相談の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	33	18	32	40	39
延件数	36	27	34	50	62

表3-40 一般予約相談

(令和6年度)

実人員	延件数	高齢期	社会復帰	アルコール関連	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
61	63	0	1	4	6	51	0	0	1	0	0	0	0

表3-41 一般予約相談の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	46	72	77	53	61
延件数	54	79	86	72	63

表3-42 依存症相談窓口専用電話

(令和6年度)

区分	実人員	延件数	高齢期	社会復帰	アルコール関連	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
合計	713	1163	3	34	213	139	353	32	13	173	7	46	1	149

表3-43 依存症相談窓口専用電話の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	596	580	637	709	713
延件数	870	1,032	1,059	959	1163

※ 平成30年7月2日より事業開始。

表3-44 特定相談

(令和6年度)

区分	来所者性別	実人員	延件数
思春期	男	8	8
	女	46	47
	小計	54	55
依存症※1	男	34	35
	女	45	50
	小計	79	85
自死遺族	男	4	5
	女	12	13
	小計	16	18
ひきこもり	男	11	18
	女	13	13
	小計	24	31
司法書士※2	男	5	6
	女	3	3
	小計	8	9
合計	男	62	72
	女	119	126
	合計	181	198

※1 平成29年度まで薬物リハビリテーション相談として実施し、平成30年度に依存症相談拠点となった時点で依存症相談に変更した。

※2 令和3年度より通年での実施を開始。依存症相談窓口やひきこもり地域支援センターへの相談来所者が対象。

表3-45 特定相談の推移

年度		2	3	4	5	6
思春期	実人員	44	55	49	41	54
	延件数	44	55	53	43	55
依存症※1	実人員	66	64	76	83	79
	延件数	66	67	76	85	85
自死遺族	実人員	6	11	11	8	16
	延件数	7	11	12	9	18
ひきこもり	実人員	7	15	22	31	24
	延件数	7	20	22	31	31
司法書士※2	実人員	2	8	5	3	8
	延件数	2	15	13	3	9

※1 平成 29 年度まで薬物リハビリテーション相談として実施し、平成 30 年度に依存症相談拠点となった時点で依存症相談に変更した。

※2 令和 3 年度より開始。依存症相談窓口やひきこもり地域支援センターへの相談来所者が対象。

表3-46 こころの健康電話相談 (令和 6 年度)

実人員	延件数
1,187	1,982

表3-47 こころの健康電話相談の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	1,046	946	842	1,027	1,187
延件数	1,826	1,618	1,647	1,889	1,982

表3-48 家族教室(家族のつどい含む) (令和 6 年度)

区分	回数	延人員
家族教室	41	559

※ひきこもりの家族教室、家族のつどいを含む。NAT-G は個別実施があるため一般予約相談に計上

表3-49 家族教室の推移(家族のつどい含む)

年度	2	3	4	5	6
回数	19	33	45	41	41
延人員	196	388	544	484	559

表3-50 普及啓発 (令和 6 年度)

区分	回数	延人員
普及啓発	4	2,565

表3-51 普及啓発の推移

年度	2	3	4	5	6
回数	3	4	4	4	4
延人員	1,356	7,789	2,479	4,298	2,565

表3-52 組織育成

(令和6年度)

区分	回数
組織育成	36

表3-53 組織育成の推移

年度	2	3	4	5	6
回数	14	17	28	30	36

表3-54 人材育成

(令和6年度)

区分	回数	延人員
人材育成	94	1,748

表3-55 人材育成の推移

年度	2	3	4	5	6
回数	54	49	59	97	94
延人員	697	604	898	1,272	1,748

表3-56 技術指導・技術援助

(令和6年度)

区分	高齢期	社会復帰	アルコール関連	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	その他	合計
保健センター	0	21	3	0	0	1	5	4	3	37
福祉事務所	0	29	0	2	0	0	2	4	2	39
市町村	1	18	6	5	0	0	1	12	17	60
医療施設	1	10	3	3	4	0	2	3	6	32
障害者支援施設	0	12	1	1	0	0	0	1	7	22
社会福祉施設	0	5	1	0	0	0	1	3	21	31
介護老人保健施設	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
その他	1	53	4	4	2	1	2	9	15	91
合計	3	148	19	15	6	2	13	36	71	313

表3-57 技術指導・技術援助の推移

年度	2	3	4	5	6
回数	338	178	330	346	313

表3-58 集団精神療法(なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」) (令和6年度)

区分	実人員	実施延件数		
		集団	個別	計
男	35	102	5	107
女	2	1	2	3
合計	37	103	7	110

表3-59 集団精神療法(なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」)の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	16	28	25	22	37
延人員	53	76	84	41	110

※ 令和2年度より事業開始。

表3-60 ひきこもり地域支援センター相談 (令和6年度)

区分	電話相談		来所相談	
	実人員	延件数	実人員	延件数
男	176	1256	152	847
女	92	538	62	264
その他	13	14	2	2
合計	281	1,808	216	1,113

※相談対象者の性別で計上

表3-61 ひきこもり地域支援センター相談の推移

年度		2	3	4	5	6
電話相談	実人員	206	260	294	330	281
	延件数	540	808	972	1,526	1,808
来所相談	実人員	149	175	192	175	216
	延件数	592	658	848	855	1,113
出張相談	実人員	9	26	35	24	38
	延件数	45	58	103	75	122

※ 平成24年5月より事業開始。

表3-62 ひきこもり地域支援センター居場所利用 (令和6年6月居場所開設)

区分	実施回数	実人員	延人員
男	41	17	58
女		8	38
その他		0	0
合計	41	25	96

(3) 地域包括ケアシステムの構築推進

精神障害者が地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、地域住民の協力を得ながら本市域の地域保健医療福祉の一体的な取組を推進し、地域共生社会の実現に向けて、必要な調整を行う。

ア 保健、医療、福祉関係者の協議の場の開催

(ア) 一人ひとりのネットワークづくり

一人ひとりの措置入院者につき合議体を開催し、退院後支援計画の策定等実施に係る調整を行った。

表3-63 措置入院者の退院後支援に係る状況

年度		2	3	4	5	6
支援対象者になりうる措置入院者(同意対象者)		74人	65人	94人	84人	86人
支援対象者実数		130人	121人	138人	147人	169人
内訳	今年度新規	21人	42人	58人	57人	55人
	前年度継続	109人	79人	79人	90人	114人
同意なし		42人	23人	44人	29人	63人
支援期間終了者		49人	30人	41人	40人	42人
次年度継続者		79人	79人	90人	114人	70人
内訳	未同意	22人	24人	23人	54人	22人
	アセスメント中	23人	18人	25人	15人	17人
	計画作成中	15人	16人	21人	30人	20人
	計画期間中	19人	21人	21人	15人	11人

表3-64 措置入院者の退院後支援に係る合議体開催状況

年度		2	3	4	5	6
合議体開催回数		151回	111回	92回	80回	108回
合議体参加機関数		延 691 機関	延 488 機関	延 422 機関	延 342 機関	延 418 機関
合議体の開催状況内訳	アセスメント前合議体	延 37 回	延 26 回	延 13 回	延 12 回	延 16 回
	アセスメント前合議体参加機関数	延 136 機関	延 68 機関	延 53 機関	延 46 機関	延 55 機関
	総合アセスメント合議体	延 46 回	延 33 回	延 28 回	延 27 回	延 27 回
	総合アセスメント合議体参加機関数	延 208 機関	延 134 機関	延 106 機関	延 99 機関	延 77 機関
	計画作成合議体	延 45 回	延 33 回	延 33 回	延 24 回	延 37 回
	計画作成合議体参加機関数	延 222 機関	延 179 機関	延 164 機関	延 124 機関	延 153 機関
	計画再調整合議体	延 12 回	延 0 回	延 3 回	延 4 回	延 6 回
	計画再調整合議体参加機関数	延 70 機関	延 0 機関	延 15 機関	延 16 機関	延 46 機関
	計画終了の合議体	延 11 回	延 19 回	延 15 回	延 13 回	延 22 回
	計画終了の合議体参加機関数	延 55 機関	延 107 機関	延 84 機関	延 57 機関	延 87 機関

※合議体及び参加機関数は延べ件数

(イ) 地域ブロックのネットワークづくり

地域における支援者間の連絡調整のために、市内の4つの地域(表3-63表側参照)に応じて、その地域に関係する関係行政機関等を構成員として調整会議の名古屋市精神障害者支援地域ブロック調整会議を地域毎に開催した。

表3-65 名古屋市精神障害者支援地域ブロック調整会議開催状況

ブロック	区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
東ブロック (千種・中・ 昭和・名東)	開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
	参加機関数	延63機関	延63機関	延47機関	延43機関	延51機関
	1回あたり平均参加機関数	21機関/回	21機関/回	15.6機関/回	14.3機関/回	17機関/回
	その他調整会議	9回	8回	12回	6回	7回
	その他調整会議参加機関数	延41機関	延36機関	延59機関	延32機関	延59機関
西ブロック (中村・熱田・ 中川・港)	開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
	参加機関数	延54機関	延45機関	延44機関	延54機関	延63機関
	1回あたり平均参加機関数	18.0機関/回	15機関/回	14.6機関/回	18.0機関/回	21機関/回
	その他調整会議	20回	41回	14回	14回	14回
	その他調整会議参加機関数	延48機関	延118機関	延56機関	延100機関	延55機関
南ブロック (瑞穂・南・ 緑・天白)	開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
	参加機関数	延51機関	延51機関	延51機関	延39機関	延51機関
	1回あたり平均参加機関数	17機関/回	17機関/回	17機関/回	13機関/回	17機関/回
	その他調整会議	3回	15回	16回	15回	8回
	その他調整会議参加機関数	延18機関	延117機関	延84機関	延83機関	延84機関
北ブロック (東・北・西・ 守山)	開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
	参加機関数	延63機関	延60機関	延61機関	延63機関	延70機関
	1回あたり平均参加機関数	21機関/回	20機関/回	20.3機関/回	21機関/回	23.3機関/回
	その他調整会議	6回	8回	10回	5回	5回
	その他調整会議参加機関数	延87機関	延47機関	延62機関	延30機関	延38機関

表3-66 ブロックの取り組み

(令和6年度)

ブロック名	主な取り組み
東ブロック (千種・中・昭和・名東)	<p>令和6年度の目標を、①ピアサポーターの活躍の場を増やし、活動したいピアサポーターと活用したい支援機関・病院をつなぐ、②他病棟相談会の取り組みを広め、他の医療機関でも開催できるようにする、③住まいのガイドブックのリニューアルを行っていくとし、以下の取り組みを行った。</p> <p>(1)ピアサポーターリストの作成と活用 (2)モデル病院を設置し、プレ病棟相談会の開催とパッケージ化にむけた議論 (3)病棟相談会アンケート効果測定化 (4)住まいのガイドブックの更新とマイナーチェンジ</p>
西ブロック (中村・中川・熱田・港)	<p>令和6年度の重点取り組みを①本人の支援、②家族の支援、③普及啓発、④医療と福祉の連携、とし、以下の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内相談会の実施と社会資源見学事業の利用、調整会議への当事者参加 ・精神疾患のある方が調子を崩されたときのことの共有と整理 ・訪問看護ステーションと福祉の連携の現状の情報交換 ・4区合同相談支援事業所学習会の開催 等
南ブロック (瑞穂・南・緑・天白)	<p>ブロック調整会議では、各区・各機関の取り組みについて共有することで、相互理解を深め、各機関での取り組みの参考にする。</p> <p>(1)居住体験支援モデル事業を使った措置入院者退院後支援の事例紹介、それぞれの立場から支援する上での思いを発表し、病院職員や地域の支援機関同士で相互理解を図った。</p> <p>(2)精神科病院の職員向けにピアサポート活動に関する講義とブロック内のピアサポーターによる体験発表を行い、病院職員と当事者、支援者等を交えて交流会を実施。</p>
北ブロック (東・北・西・守山)	<p>高齢者支援機関を含めた地域の支援機関の相互理解の促進と、ピアサポート活用事業の入院患者へ向けた活用を取り組み目標とした。</p> <p>(1)市や保健センター、こころばにおける取り組みを紹介するとともに、グループワークで地域の支援機関同士の相互理解を図った。</p> <p>(2) 高齢者支援機関との連携をテーマにブロック調整会議を開催。いきいき支援センターの業務や高齢者の支援事例を共有し、意見交換。</p> <p>(3)ブロック内の精神科病院においてピアサポート活用事業を実施。ブロック調整会議にピアサポーターに出席してもらい、活動報告やリカバリーストーリーを発表。</p>

表3-67 名古屋市精神障害者支援地域ブロック調整会議合同報告会

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
開催回数	1回	1回	1回	1回	1回
参加機関数	延 47 機関	延 44 機関	延 43 機関	延 47 機関	延 34 機関

※ 令和元年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を理由に中止。

(ウ) 市域全体のネットワークづくり

名古屋市精神障害者支援地域調整会議を開催し、構成員の意見を聴取し、連絡調整を行った。

表3-68 名古屋市精神障害者支援地域調整会議開催状況

開催日	令和6年12月26日
会場	名古屋市東庁舎 5階 大会議室
議題等	名古屋市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた取組みの評価とこれからの取組みに向けた課題について
出席者数	21人(19機関)

表3-69 名古屋市精神障害者支援地域調整会議開催状況推移

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
開催回数	—	1	1	1	1
参加機関数	—	27	25	22	19

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施できず

イ 支援施策

(ア) ピアサポートの活用

各区の障害者基幹相談支援センターに委託して、精神障害者ピアサポーター及び精神障害者ピアサポーター支援者を登録し、登録したピアサポーターが自身の体験談等を直接伝えることを活用して、長期入院者等への退院の動機づけ及び地域住民や支援者等への普及啓発活動を実施した。

また、精神保健福祉センターこころぼにおいて、精神障害者ピアサポーターの養成等を行った。

表3-70 名古屋市精神障害者ピアサポーター活用事業 (令和6年度)

区	ピアサポーター 派遣先数	実績数	ピアサポーター			ピアサポーター支援者		
			登録者数	実活動者数	延活動者数	登録者数	実活動者数	延活動者数
千種	5 か所	11	5	4	9	1	1	2
東	2 か所	6	10	3	3	5	3	3
北	6 か所	9	26	8	9	1	0	0
西	24 か所	64	23	17	32	10	3	32
中村	5 か所	12	6	2	6	6	2	6
中	6 か所	9	1	1	6	1	1	3
昭和	19 か所	61	8	4	34	4	4	27
瑞穂	4 か所	5	5	3	5	0	0	0
熱田	1 か所	2	3	1	1	0	1	1
中川	3 か所	3	2	1	3	1	0	0
港	1 か所	4	10	2	2	3	3	2
南	0 か所	0	1	0	0	1	0	0
守山	9 か所	36	26	14	18	6	6	18
緑	6 か所	18	6	5	16	1	1	2
名東	1 か所	2	1	1	1	1	1	1
天白	0 か所	0	2	0	0	0	0	0
合計	92 か所	242	135	65	145	41	26	97

※ 派遣先数は、ピアサポーターが派遣された事業等の数。

※ 実績数は、派遣されたピアサポーター及びピアサポーター支援者の延数。

※ 実活動者数(登録者中実際に活動した者の実数)が登録者数(期末時点数)を上回ることがあるのは、期間中に登録者の異動が起きることがあるため。

表3-71 ピアサポーター派遣先数・実績数推移

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
派遣先数		38 か所	21 か所	42 か所	58 か所	57 か所	92 か所
目的別 内訳	動機付け	6 か所	1 か所	3 か所	3 か所	5 か所	11 か所
	普及啓発	32 か所	20 か所	39 か所	55 か所	52 か所	81 か所
実績数		87 人	42 人	99 人	155 人	133 人	242 人

表3-72 精神障害者ピアサポーター養成研修開催状況推移

年度	開催回数	受講者数	うちピアサポーター	うちピアサポーター支援者	備考
2	1回	27名*	12名*	15名	*うち書面開催1名含む
3	2回	49名	29名	20名	
4	3回	66名	32名	34名	講義編(オンライン)1回 ・実践編2回実施
5	2回	57名	39名	18名	講義編(オンライン)1回 ・実践編1回開催
6	2回	58名	40名	18名	講義編(オンライン)1回 ・実践編1回開催

表3-73 精神障害者ピアサポーター養成研修修了者フォローアップ

年度	開催回数	参加者数	うちピアサポーター	うちピアサポーター支援者	備考
2	1回	8名	4名	4名	発表練習会として実施
3	1回	22名	13名	9名	講義ならびに交流会
4	1回	14名	9名	5名	講義・グループワーク
5	1回	14名	7名	7名	講義ならびに交流会
6	1回	6名	3名	3名	講義ならびに交流会

(イ) 精神障害者の家族支援

精神障害者の家族のピアサポートの力を活用し、精神障害者の家族を支援することを目的として、精神障害者の家族による精神障害者の家族を対象とした精神障害者の家族ピア相談事業及び精神障害者の家族同士の繋がりを深めるため精神障害者の家族を対象とした交流を図る精神障害者家族交流事業を合わせ、名古屋市精神障害者家族ピアサポート総合事業として、名古屋市精神障害者家族会連合会に委託して実施した。

表3-74 家族ピア相談事業実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
電話相談延件数	1,883件	1,792件	1,486件	1,307件	1,358件
面談相談延件数	789件	979件	714件	643件	460件

表3-75 精神障害者家族交流事業実績

(令和6年度)

開催日	場所	参加者数	事業内容
令和6年11月16日(日)	吹上ホール	167名	事業名:晴れときどき虹 講演:町から精神科病院をなくしたら患者はどうなった?—愛媛県愛南町での実践を踏まえて— 講師:長野敏宏先生(御荘診療所、精神科医)

表3-76 精神疾患の基礎知識講座

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催回数	10回	—	6回	5回	7回
参加者数	467名	—	295名	203名	304名

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、中止。

表3-77 家族SST講座

【講師】吉田 みゆき 氏（同朋大学 社会福祉学部 教授）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催回数	7回	7回	10回	9回	9回
参加者数	101名	112名	172名	73名	93名

(ウ) 入院中の精神障害者の地域生活支援

精神科病院に長期入院中の精神障害者に対し、移動用の車両を運行し、病院単位で居住施設や日中活動場所の社会資源を見学する機会を設けることにより、地域生活に対する不安を軽減し、地域生活への移行の動機づけを行った。

表3-78 名古屋市精神障害者社会資源見学事業

年度	回数	参加患者延数 (利用病院実数)	見学箇所 延数	半年後の状況(把握ができている参加者のみ)		
				退院者	地域移行利用決定者	地域移行利用見込者
2	8	23人(5病院)	延17か所	延5人	延3人	延7人
3	8	23人(3病院)	延15か所	延8人	延11人	延16人
4	9	30人(3病院)	延17か所	延9人	延12人	延21人
5	9	37人(3病院)	延21か所	延5人	延7人	延9人
6	8	35人(2病院)	延19か所	延2人	延0人	延2人

(エ) 精神障害者地域移行・地域定着支援職員研修

精神科病院、障害福祉サービス事業所、介護保険サービス事業所等の職員に対して、精神障害者の地域移行に関する保健・医療・福祉の相互理解を促進するために、標記研修を行った。

表3-79 精神障害者地域移行・地域定着支援職員研修開催状況推移

年度	名称	対象	開催回数	参加人数	備考
2	精神障害者地域移行関係職員研修	指定計画相談支援事業者等	中止	中止	
		精神科病院勤務看護師	中止	中止	
3	精神障害者地域移行関係職員研修	指定計画相談支援事業者等	4回	延べ96名	動画視聴による開催
		精神科病院勤務看護師	中止	中止	
4	精神障害者地域移行関係職員研修	指定計画相談支援事業者等	1回	延べ73名	
		精神科病院勤務看護師	1回	延べ22名	
5	精神障害者地域移行関係職員研修	指定計画相談支援事業者等	1回	延べ60名	
		精神科医療機関職員等	1回	延べ24名	
6	精神障害者地域移行関係職員研修	指定計画相談支援事業者等	1回	延べ57名	
		精神科医療機関職員等	1回	延べ27名	

※ 精神科病院勤務看護師向けの研修は、日本精神科看護協会愛知支部と協力して実施。

※ 地域ブロックで行っているものは、表3-64参照。

(オ) 地域密着企画事業

各保健センターが地域づくりを行う地域ネットワークと協同し、地域住民、地域役員等に対し、精神障害等に関する普及啓発を実施する。また、ボランティア団体には精神障害等の関心を促し、ボランティアが障害特性を知る機会を設ける。これらの取組みにより、精神障害者等が地域で安心して暮らしやすくなることを目的とするもの。

表3-80 地域密着企画事業

事業名	内容	開催回数等
○精神保健福祉出前講座 千種保健センター (東ブロック)	1 目的・ねらい 民生委員・児童委員に対して、精神障害に関する普及啓発を行い、対応力の向上を図る。 2 対象者 千種区東山学区民生委員・児童委員 3 開催日時 令和6年6月25日 10時～11時 4 実施内容 千種保健センター精神保健福祉相談員、千種区障害者基幹相談支援センター職員、ピアサポーターによる講演等。	参加者 33名
○精神保健福祉研修会 東保健センター (北ブロック)	1 目的・ねらい 精神疾患の概要や実際の対応方法に関して、知識の普及と病気の理解を深める。 2 対象者 東区障害者自立支援連絡協議会構成員等 3 開催日時 令和6年10月30日 10時～11時半 4 実施内容 児童精神科で診る疾患とこころの発達の概要に関する講演。 5 講師 塩釜こころクリニック 河合佐和院長	参加者数 14名
○メンタルネットきた(自立支援連絡協議会 精神部会)出前講座 北保健センター (北ブロック)	1 目的・ねらい 民生委員・児童委員は及び地域支えあい事業ボランティアを対象に、精神疾患についての講義や精神障害者ピアサポーター、家族等の話を通して、精神障害への理解の促進を図り、普及啓発を行うもの。 2 対象者 北区光城学区の民生委員・児童委員及び地域支えあい事業ボランティア等 3 開催日時 令和6年7月22日(月) 13時30分～15時 4 実施内容 ①メンタルネットきたの説明②当事者の話(精神障害者ピアサポーター、名古屋ダルク)③家族の話④精神障害についての講義⑤質疑応答 ※ゲートキーパーハンドブック、高齢者の自殺予防ハンドブックを配布。	参加者数 4名

	<p>5 講師 北区障害者基幹相談支援センター、北区社会福祉協議会、精神障害者ピアサポーター、名古屋ダルク、カトレヤ会（家族会）、こころに寄り添うボランティア・かけはし、精神保健福祉相談員。</p>	
<p>○メンタルネットきた（自立支援連絡協議会 精神部会） 出前講座」 北保健センター （北ブロック）</p>	<p>1 目的・ねらい 北区介護保険事業所ヘルパーを対象に、精神疾患についての講義や精神障害者ピアサポーター、家族等の話を通して、精神障害への理解の促進及び対応力の向上を図るもの。</p> <p>2 対象者 北区介護保険事業所ヘルパー等</p> <p>3 開催日時 令和6年12月13日（金）13時30分～15時</p> <p>4 実施内容 ①メンタルネットきたの説明②当事者の話（精神障害者ピアサポーター、名古屋ダルク）③家族の話④精神障害についての講義⑤質疑応答 ※ゲートキーパーハンドブック、高齢者の自殺予防ハンドブックを配布。</p> <p>5 講師 北区障害者基幹相談支援センター、北区社会福祉協議会、精神障害者ピアサポーター、名古屋ダルク、カトレヤ会（家族会）、こころに寄り添うボランティア・かけはし、精神保健福祉相談員。</p>	<p>参加者数 16名</p>
<p>○こころの健康講演会 北保健センター （北ブロック）</p>	<p>1 目的・ねらい 区民に「からだ」と「こころ」はつながっていること、からだがすこやかになることが気分の良い影響を与えることなど、うつ病等の疾患の予防について学ぶ機会として、区民向けに「こころとからだのつながり」をテーマとした講演会を実施する。</p> <p>2 対象者 原則北区在住・在勤・在学の方</p> <p>3 開催日時 令和7年1月25日（土）13：30～16：00 名古屋市総合社会福祉会館 7階大会議室</p> <p>4 実施内容 テーマ「からだを学んでこころを元気に！ ～生活習慣とメンタルヘルス～」 講演：支援者による講演</p> <p>5 講師 ○「からだの病気とこころのつながり」 講師：中切パークサイドクリニック消化器内科医 山東元樹 院長 ○「こころとからだの健康を支える睡眠のチカラ」 講師：上級睡眠健康指導士 丹羽 てる美 氏 ○「こころとからだをつなぐ運動のヒミツ」 講師：中村接骨院 院長 中村 宜之 氏</p>	<p>参加者数 105名</p>
<p>○精神障害者ピアサポーターと協働し</p>	<p>1 目的・ねらい 精神障害者ピアサポーターと協働し、医療・福祉関係者や市民、当事者等に</p>	<p>動画制作</p>

<p>て行う、地域移行促進のための普及啓発活動</p> <p>西保健センター (北ブロック)</p>	<p>地域移行について前向きなイメージを持ってもらい、地域移行の促進につなげる。</p> <p>2 対象者 医療・福祉関係者や市民、当事者等</p> <p>3 委託期間 令和6年10月25日～令和7年3月31日</p> <p>4 実施内容 区内の就労継続支援B型に委託し西区の登録ピアサポーターによるリカバリーストーリーをもとに動画制作した。 制作にあたり、保健センター、障害者基幹相談支援センター、地域活動支援センター、社会福祉協議会が連携して事業内容を検討し、ピアサポーターや支援者、委託事業者と打ち合わせを実施し、動画の校正も関係機関とともに行なった。動画の活用方法についても、各機関と連携しながら検討しているところである。</p>	
<p>○中村区まるごと支援プロジェクト(通称 むらごとプロジェクト)全体会</p> <p>中村保健センター (西ブロック)</p>	<p>1 目的・ねらい 中村区まるごと支援プロジェクト(通称 むらごとプロジェクト)は、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進の中村区版の取り組みとして、精神疾患と精神障害の普及啓発と関係機関のネットワーク構築を目的とした協議体。むらごとプロジェクト全体会は各ワーキングチームに全体の進捗状況報告、地域の精神保健福祉に関する課題の意見交換の場を作る。</p> <p>2 対象者【構成員】 仕事暮らし自立サポートセンター名駅、中村区北部いきいき支援センター、中村区南部いきいき支援センター、中村区障害者基幹相談支援センター、中村区社会福祉協議会、中村区福祉課、健康福祉局健康増進課、中村保健センター</p> <p>3 開催日時 第1回(5月29日)、第2回(10月30日)、第3回(1月29日)</p> <p>4 実施内容 第1回はむらごとプロジェクトの組織体系の確認。地域課題「若年者のメンタルヘルス」について取り組みの意見交換。次年度に若者世代向けの普及啓発物品の作成を検討。 第2回は若年世代への普及啓発について進捗報告。「若年世代のメンタルヘルス」のヒアリング報告。今年度のこころの絆創膏の作成報告。</p>	<p>各回の出席者数 第1回14名 第2回14名 第3回15名</p>
<p>○中村区まるごと支援プロジェクト-むらごとワーク-</p> <p>中村保健センター (西ブロック)</p>	<p>1 目的・ねらい 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進のために、地域の支援者の方々や若年者の方々に、精神障害を理解していただき精神障害者支援のための地域のネットワーク構築を進めることを目的に普及啓発を実施する。</p> <p>2 対象者 ①同朋大学 社会福祉学科 2年生 学生 ②同朋大学 社会福祉学科 1年生 学生</p> <p>3 開催日時 同朋大学(10月17日、11月22日)</p> <p>4 実施内容</p>	<p>参加者数 ① 18名 ② 23名</p>

	<p>①ゲートキーパー養成研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲートキーパー研修講座 ・ゲートキーパーロールプレイング <p>②精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉業務と精神障害にも対応した地域包括ケアシステム ・若年女性におけるメンタルヘルスと自傷行為への対応 ・精神保健福祉相談員とは ・実は身近なメンタルヘルス（こころの健康）問題-グループワーク- <p>5 講師</p> <p>①愛知県臨床心理士会所属 三和啓二先生、同朋大学 川乗賀也先生</p> <p>②5区保健センター精神保健福祉相談員（中、港、北、昭和、中村）</p>	
<p>○中村区まるごと支援プロジェクト-むらごとネット-</p> <p>中村保健センター (西ブロック)</p>	<p>1 目的・ねらい</p> <p>中村区まるごと支援プロジェクト（通称 むらごとプロジェクト）は、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進の中村区版の取り組み。むらごとネットは、関係機関のネットワーク構築を目的としたワーキンググループ。</p> <p>2 対象者</p> <p>中村区北部いきいき支援センター、中村区南部いきいき支援センター、中村区障害者基幹相談支援センター、中村区社会福祉協議会、中村保健センター、中村区自立支援連絡協議会に所属する事業所及びその職</p> <p>3 開催日時</p> <p>令和6年12月23日（月）</p> <p>4 実施内容</p> <p>障害福祉サービスのための支援では難しいケースの増加により、支援者もどうしたら良いか悩んでいる現状がある。そこで『「問題解決しない事例検討会」を活用しアセスメントの視点を考える』というテーマで支援者向け研修を開催する。自立支援連絡協議会と合同開催として経費支出はしない。</p> <p>5 講師</p> <p>日本福祉大学 福祉経営学部（通信教育） 医療・福祉マネジメント学科 准教授 田中和彦先生</p>	<p>参加者数 42名</p>
<p>○中村区まるごと支援プロジェクト-むらごとグッズ-</p> <p>中村保健センター (西ブロック)</p>	<p>1 目的・ねらい</p> <p>中村区民の方全員を対象に、むらごとプロジェクトの取り組み（大人から子どもまですべての人のこころが健康でいられる街づくり）を知ってもらうことと同時に、相談がある方にはむらごとプロジェクト構成支援機関への繋ぎツールとして利用してもらい連携した支援体制構築を目的とする。</p> <p>2 対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対する普及啓発事業などのへ来所者（通常普及啓発物品として利用） ・関係機関へ相談来所された方（相談窓口へ繋ぐ際のツールとして利用） <p>3 開催日時</p> <p>令和6年9月作成</p> <p>4 実施内容</p> <p>むらごとプロジェクト構成支援機関の相談窓口を案内した絆創膏型の普及啓</p>	<p>300部</p>

	発物品の作成を行い、対象者に配布する。	
○自立支援協議会サ ビ管交流会 瑞穂保健センター (南ブロック)	<p>1 目的・ねらい 瑞穂区内の精神保健福祉に携わる地域の支援者に自身のメンタルヘルス維持のために研修を行う。</p> <p>2 対象者 瑞穂区内の障害福祉サービス従事者</p> <p>3 開催日時 令和6年8月2日</p> <p>4 実施内容 瑞穂区自立支援協議会のサビ管交流会の場を利用し区内の障害福祉サービス従事者へメンタルヘルス研修を行なった。</p> <p>5 講師 藤代敦子氏</p>	参加者数 19名
○感染症対策の研修 熱田保健センター (西ブロック)	<p>1 目的・ねらい 感染症について基本的な知識（感染経路・感染症の種類）を獲得し、標準予防策（手洗い・消毒など）を適切に実践できるようにする。</p> <p>2 対象者 熱田区障害者自立支援連絡協議会構成員</p> <p>3 開催日時 令和7年1月17日（金）午前10時から10時40分</p> <p>4 実施内容 「今日からできる感染対策」 ・感染症について（感染経路・感染症の種類） ・標準予防策（手洗い・消毒など）</p> <p>5 講師 熱田保健センター保健予防課 医師</p>	参加者数 25名
○こころが傷ついて いるあなたへ～傷 つきからの回復の ために必要なこと ～ (東区、昭和区、熱田 区、中川区)	<p>1 目的・ねらい 今や若年層のみならず中高年世代の過量服薬や自傷行為が、警察からの相談連絡票（47条）のうち、各区半数近くを占める。いずれも支援の希望がないケースが大半で、相談機関へつながらず、年齢を重ねてもなお、生活上の困難やメンタルヘルス不調を抱えたままの状態が続いている。その背景には、対人関係における様々な傷つき体験が要因の一つにあると考えられる。当事者による講演を通じて傷つき体験からの回復に関する情報を得ること、自身の持つレジリエンスを高める方法を学び、メンタルヘルスの向上につなげる。また、支援機関においては、この講演会を受講することで障害の有無に関わらずだれもが安心して自分らしい暮らしができるような地域づくりをすすめるきっかけとする。昨年度の地域密着企画事業を共催した中川区熱田区とともに、同じ課題意識を持った東区と昭和区、また後者については昨年度実施の東ブロック講演会のノウハウを学び、円滑な講演会実施のため共催することとなった。</p> <p>2 対象者 地域住民、教育関係者、地域の支援者等</p> <p>3 開催日時</p>	来場者数 94名

	<p>令和7年1月7日（火）</p> <p>4 実施内容 講演会、質疑応答（東、昭和、熱田、中川の4区保健センター合同企画）</p> <p>5 講師 NPO法人レジリエンス講師、ピアスタッフ</p>	
<p>○災害時でもあたたかいごはんを食べませんか？（防災と栄養）</p> <p>南保健センター （南ブロック）</p>	<p>1 目的・ねらい ・防災対策における食料の備蓄や災害時の食事などについて理解を深めてもらう。また、パッククッキング等の簡単な調理の実演・実習等を通して災害時における心身の健康の予防・保持増進を目的とする。 ・精神障害者地域活動支援センターにおいて地域住民との交流の機会として地域開放プログラムを実施し、精神保健に関する普及啓発の機会とする。</p> <p>2 対象者 地域活動支援センター利用者、地域住民</p> <p>3 開催日時 令和6年12月5日（金）10時から12時</p> <p>4 実施内容 ・防災対策と災害時の食時に関する講演（例 食料の備蓄 防災食とは等） ・防災食（パッククッキング）の調理実演・参加者による実習及び試食</p> <p>5 講師 萩原麻美 氏（JDA-DAT 管理栄養士）</p>	<p>参加者数 20名</p>
<p>○精神障害者ピアサポーター広報誌発行</p> <p>守山保健センター （北ブロック）</p>	<p>1 目的・ねらい 精神障害に関する普及啓発</p> <p>2 対象者 地域住民、福祉系大学・専門学校、精神科医療機関、福祉事業所など</p> <p>3 発行日 令和7年3月発行</p> <p>4 実施内容 広報誌の発行</p>	<p>広報誌 600部</p>
<p>○ケアラーズカフェ with クアオルト@健康ウォーキング</p> <p>緑保健センター （南ブロック）</p>	<p>1 目的・ねらい ・ケアラー（当事者家族）同士でのクアオルト®健康ウォーキングを行うことを通じて、高齢化する家族のフレイル予防や介護疲弊感からの気分転換を図るとともに、家族間の交流を図る。 ・ウォーキングの振り返りをきっかけとした対話促進を行い、仲間づくりや情報交換の促進、家族の介護負担の軽減、症状の悪化予防等の啓発を図る。 ・ウォーキングを始めとするセルフケアの心身への健康効果、重要性を啓発する。（当事者の参加も可とした。）</p> <p>2 対象者 緑区在住在勤在学の精神障害者家族、当事者、その他関心のある者</p> <p>3 開催日時 令和6年12月16日 13時00分～16時00分</p> <p>4 実施内容 ・保健センターにて血圧測定等、健康状態を把握したのち、参加者講師一同に</p>	<p>参加者数 8名</p>

	<p>て緑区細根山まで徒歩で往復する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング終了後、談話会場（保健センター内）にて休憩をとる形での茶話会とし、参加者同士の対話促進を図る（ケアラーズカフェ）。併せて、ウォーキングを始めとするセルフケアの重要性を講話し、健康づくりに関する資料やセルフリラクゼーショングッズの配布を行う <p>5 講師</p> <p>（株）クアオルト研究所大城孝幸氏（代表取締役）、菊地将史氏、杉浦節子氏（体操指導員）（3名の報償費は区役所費（自主的・主体的な区政運営）にて支出）、保健センター保健師、精神保健福祉相談員</p>	
<p>○天むす会（天白区精神保健・福祉・医療をむすぶ会） PART1</p> <p>天白保健センター （南ブロック）</p>	<p>1 目的・ねらい</p> <p>今年度より天白区でも本格実施される「重層的支援体制整備事業」について学びを深め、天白区域の保健・福祉・医療の各機関が孤立しないための「多機関協働」へのヒントを得る。</p> <p>2 対象者</p> <p>天白区域の保健・医療・福祉機関の担当者</p> <p>3 開催日時</p> <p>令和6年7月25日（木） 10:30～12:00</p> <p>4 実施内容</p> <p>「重層的支援体制整備事業」をすでに先行実施している、港区社会福祉協議会担当者を講師として招聘し、2部構成で勉強会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前半部…港区社協より、「重層的支援チーム」で関わった事例をいくつか発表していただく（精神医療の関わりあった事例を中心に） ・後半部…参加者にてグループワーク。各機関で抱えている困難事例について共有。各グループに重層的支援チーム担当者も加わり、各ケースにおいて重層がどのように関われるか、についても協議していただく。 <p>5 講師</p> <p>港区社会福祉協議会 神藤幸美 事務局次長</p>	<p>24名 (14団体)</p>
<p>○天むす会（天白区精神保健・福祉・医療をむすぶ会） PART2</p> <p>天白保健センター （南ブロック）</p>	<p>1 目的・ねらい</p> <p>天白区域における精神障害者の福祉・保健・医療にかかわる関係機関が精神障害への理解を深め、意見を交わすことによって相互理解と連携を深めることを目的とする。</p> <p>2 対象者</p> <p>天白区域の保健・医療・福祉機関等の担当者（相談支援事業所、いきいき支援C、家族会等）</p> <p>3 開催日時</p> <p>令和7年2月21日（金） 13:30～15:30</p> <p>4 実施内容</p> <p>「精神科訪問診療」をテーマとし、精神科訪問診療を実施している鶴舞こころのクリニックのスタッフ（PSW）に講師として来所いただき、訪問診療を依頼する際の流れ、訪問診療における事例紹介、連携のポイントなどについてお話しいただく。</p> <p>また、事前に参加者からの質問も募集し、質疑応答も実施。医療と地域の連携</p>	<p>参加者数 15名 (10団体)</p>

	を深める機会とする。	
	5 講師 鶴舞こころのクリニック 浅井 ひとみ 精神保健福祉士	

(キ)心のサポーター養成研修

地域包括ケアシステム構築を進めるためには、地域住民等の理解や支えも重要であり、効果的な方法での普及啓発の実施が求められることから、厚生労働省はメンタルヘルス・ファーストエイドの考え方に基づいたメンタルヘルスの初期対応法を普及するプログラムを用いた「心のサポーター養成研修」を令和3年度から試行的に開始しました。本市においても地域において精神保健に理解のある住民等を増やすために令和3年度のモデル地域に応募し、採択されたため、厚生労働省との共催により「心のサポーター養成研修」を実施しています。

表3-81 心のサポーター養成研修事業実績

年度	開催回数	開催方法	定員	応募者数	受講修了者数
3	2回	オンライン	40名	166名	38名
4	4回	会場2回 オンライン2回	180名	117名	86名
5	8回	会場4回 オンライン4回	440名	627名	328名
6	11回	会場6回 オンライン5回	1000名 (会場1回分を除く)	682名	573名

(ク)保健医療型アウトリーチ支援モデル事業

精神保健医療的な支援を必要としていながら、様々な理由で自ら支援を求めていることができていない未治療・治療中断の状態にある方等(家族を含む)に対して、精神科医療機関と連携し、精神科医、精神保健福祉士、看護師などの多職種専門チームによるアウトリーチの相談支援を行うことで、個別支援を重点的に行うもの。(令和4年1月よりモデルブロックを2地域に増加。)

表3-82 保健医療型アウトリーチ支援モデル事業実績

区分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
新規対象者		6名	3名	5名	8名	3名
支援継続対象者		5名	0名	3名	2名	1名
支援終了者		1名	8名	2名	9名	4名
支援内容内訳	家族等相談支援	延 13回	延 13回	延 11回	延 20回	延 9回
	訪問支援 (アウトリーチ支援)	延 12回	延 25回	延 8回	延 26回	延 15回
	紹介支援	延 0回	延 1回	延 0回	延 3回	延 0回
事前調整中の者		3名	0名	0名	0名	3名

備考	R2年10月～ 1地域で開始	R4年1月～ 2地域で実施	2地域で実 施	2地域で実 施	2地域で実 施
----	-------------------	------------------	------------	------------	------------

(ケ)居住体験支援モデル事業

退院後の住まいがないなど居住の確保に課題があり、退院が困難となっている措置入院者の退院後支援において、居住支援法人と連携して退院に向けて単身での居住環境を体験する場を提供するとともに、退院後の住まいの確保の支援を行うもの。(事業開始:令和3年10月)

表3-83 居住体験支援モデル事業に係る利用者数

担当区域	3年度	4年度	5年度	6年度
東ブロック(千種区・中区・昭和区・名東区)	1名	0名	1名	—
南ブロック(瑞穂区・南区・緑区・天白区)	1名	3名	1名	3名

※実績は延人数であり、前年度からの継続ケースを含む

※令和6年度は南ブロックのみの実施

4 依存症対策

表4-1 依存症相談窓口専用電話

(令和6年度)

区分	実人員	延件数	高齢期	社会復帰	アルコール関連	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
合計	713	1163	3	34	213	139	353	32	13	173	7	46	1	149

表4-2 依存症相談窓口専用電話の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	596	580	637	709	713
延件数	870	1,032	1,059	959	1163

※ 平成30年7月2日より事業を開始。

表4-3 特定相談

(令和6年度)

区分	性別	実人員	延人員
依存症※	男	34	35
	女	45	50
	小計	79	85

※ 平成29年度まで薬物リハビリテーション相談として実施し、平成30年度に依存症相談拠点となった時点で依存症相談に変更した。

表4-4 特定相談の推移

年度	2	3	4	5	6	
依存症※	実人員	66	64	76	83	79
	延件数	66	67	76	85	85

※ 平成29年度まで薬物リハビリテーション相談として実施し、平成30年度に依存症相談拠点となった時点で依存症相談に変更した。

表4-5 集団精神療法(なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」) (令和6年度)

区分	実人員	集団実施 延件数	個別実施 延件数	実施延件数
男	35	102	5	107
女	2	1	2	3
合計	37	103	7	110

表4-6 集団精神療法(なごやギャンブル障害トレーニングプログラム「NAT-G」)の推移

年度	2	3	4	5	6
実人員	16	28	25	22	37
延人員	53	76	84	41	110

※ 令和2年度より事業開始。

表4-7 依存症関連家族教室(家族のつどい含む) (令和6年度)

区分	回数	延人員
家族教室	18	174

表4-8 依存症関連家族教室の推移(家族のつどい含む)

年度	2	3	4	5	6
回数	9	20	20	18	18
延人員	64	213	259	174	174

表4-9 依存症関連普及啓発 (令和6年度)

区分	回数	延人員
普及啓発	2	713

※ 「依存症講演会」は当日講演の来場人数と後日 YouTube 配信(令和6年12月11日(水)から令和7年3月31日(月))した視聴回数を計上。

表4-10 依存症関連普及啓発の推移

年度	2	3	4	5	6
回数	1	2	2	2	2
延人員	779	1,144	1,397	3,161	713

表4-11 依存症関連組織育成 (令和6年度)

区分	回数
組織育成	12

表4-12 依存症関連組織育成の推移

年度	2	3	4	5	6
回数	3	5	8	10	12

表4-13 依存症関連人材育成

(令和6年度)

区分	回数	延人員
人材育成	3	100

表4-14 依存症関連人材育成の推移

年度	2	3	4	5	6
回数	3	4	3	3	3
延人員	89	126	93	81	100

表4-15 依存症治療拠点機関及び依存症専門医療機関

(令和6年度末現在)

区分	アルコール	薬物	ギャンブル等
依存症治療拠点機関数	1	1	1
依存症専門医療機関数	3	2	1

5 自殺対策

表5-1 自殺者数及び自殺死亡率【人口動態統計】

(令和6年 概数値)

区分	男性	女性	合計
自殺者数	252	101	353
自殺死亡率	22.0	8.5	15.1

表5-2 年代別の自殺者数【人口動態統計】

(令和6年 概数値)

区分	20歳未満	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合計
男性	8	30	42	45	46	23	58	252
女性	6	19	13	12	16	14	21	101
計	14	49	55	57	62	37	79	353

表5-3 自殺者数の推移【人口動態統計】

(令和6年は概数値)

区分	2	3	4	5	6
男性	236	212	233	258	252
女性	125	127	128	111	101
合計	361	339	361	369	353

表5-4 自殺の原因・動機【警察庁統計】

(令和6年)

家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
83	276	133	67	11	17	47	7

※ 家族の証言等から自殺の原因・動機と考えられるものを4つまで計上。

表5-5 区別の自殺者の状況【警察庁統計】

(令和6年)

千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
23	14	27	27	32	28	13	16	12	41	24	17	37	41	15	37	404

6 附属機関及び各種会議

表6-1 精神保健福祉審議会の状況

(令和6年度)

開催日	議題等
令和7年1月17日(金)	議題 (1)名古屋市ひきこもり支援方針(案)について (2)入院者訪問支援事業について (3)精神科病院における虐待防止について (4)夜間・休日における通報対応体制の整備について

表6-2 精神医療審査会の状況

(令和6年度)

合議体数	委員数	審査会開催状況	合議体延開催状況
5	38(13)	1	45

※「委員数」欄の()内は予備委員数

表6-3 自殺対策連絡協議会の状況

(令和6年度)

開催日	議題等
令和6年9月12日(木)	議題 (1)自殺の現状について (2)本市の自殺対策の取組みについて (3)自殺予防週間(9月10日から16日)関連の取組みについて (4)関係機関・民間団体の自殺対策の取組みについて

7 その他

表7-1 名古屋市精神保健福祉行政のあゆみ (○…名古屋市 ●…国 ◎…愛知県 □…その他)

年	事項
昭和40年度以前	○ 精神衛生法改正以前は精神普及活動と医療社会事業の一分野としてパートタイム医師による精神衛生相談を北、熱田保健所で実施
昭和40年度	○ 精神衛生認識調査実施 ○ 精神衛生指導科研修へ保健所長派遣
昭和41年度	● 精神衛生法改正 □ 第13回精神衛生全国大会(於:名古屋) ○ U2型保健所(千種・北・中村・南)に精神衛生相談員及び精神科嘱託医を配置 ○ 精神衛生相談日開催(毎週1回) ○ 訪問指導開始
昭和42年度	● 厚生省通知「保健所における精神衛生業務について」 ◎ 精神衛生相談員資格取得講習会開催(～昭和48年) ○ U3型保健所(西・昭和・瑞穂・中川)に精神衛生相談員及び精神科嘱託医を配置 ○ 精神衛生業務研究会開始 ○ 精神衛生事例研究会開始(毎月)(～昭和44年) ○ 精神衛生相談記録使用開始
昭和43年度	○ 東・中・熱田・港・守山・緑保健所に精神衛生相談員及び精神科嘱託医を配置 ○ 精神衛生訪問指導業務指針 ○ 精神衛生スライド、パネル製作 ○ 精神障害者基礎票使用(～昭和53年) ○ 精神衛生事例集(～昭和47年)
昭和44年度	○ 精神衛生地域別保健所協議会 ○ 精神衛生技術者研修(社会福祉学科)へ精神衛生相談員派遣
昭和45年度	○ 精神衛生事例研究会(隔月)発足 ○ 自閉症相談(千種・西・中ブロック)(～昭和61年) ○ 精神衛生業務月報使用 ● 厚生省通知「精神衛生特別都市対策の推進について」発出 □ 名古屋精神障害者家族会発足 □ 名古屋断酒会発足
昭和46年度	○ 精神衛生臨時(夜間)相談所開設 ○ 精神衛生業務のてびき作成 ◎ 精神衛生センター設立
昭和47年度	○ 中部行政監察局、保健所衛生業務について勧告
昭和48年度	○ 精神衛生実態調査中止 ○ 精神衛生資料集 ● 精神衛生実態調査実施 ◎ 精神衛生実態調査実施 □ 全国精神衛生大会中止
昭和49年度	◎ 県通知「措置患者自己負担金援助費の支給について」発出
昭和50年度	○ 名東・天白保健所に精神衛生相談員及び精神科嘱託医を配置 ○ 市3ヶ年短期計画、保健婦による精神障害者訪問指導の強化策定 ● 厚生省通知「保健所における精神衛生業務中の社会復帰指導について」発出
昭和51年度	○ 精神衛生指導センター開設(あおばの里)(平成7年休止・平成13年廃止) ○ 保健所問題検討会精神衛生分科会答申 ○ 中村・瑞穂・中川・南保健所で社会復帰相談指導事業開始 ● 厚生省通知「精神障害者措置入院制度の適正な運営について」

年	事 項
昭和 52 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神衛生事務管理要領策定検討 ○ 市3ヶ年短期計画に第2精神衛生指導センターの設置計画が登載 ◎ 精神障害者社会復帰促進事業(職親制度実施)(～昭和56年) ◎ 精神衛生相談員資格取得講習会(～昭和54年)
昭和 53 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健所精神衛生業務運営実施要綱策定検討 ○ 第2精神衛生指導センター整備 ○ 千種保健所で社会復帰相談指導事業開始
昭和 54 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神衛生指導センター開設(わかばの里)(平成13年廃止) ○ 保健所精神衛生業務運営実施要綱策定 ○ 西・昭と保健所で社会復帰相談指導事業開始 ○ 精神障害者患者台帳使用
昭和 55 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神衛生医療保護事務策定 ○ 精神衛生パネル展 □ 全国精神衛生大会再開
昭和 56 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 酒害予防対策実施要領策定 ○ 健康増進市民のつどい(精神衛生) ○ 精神衛生一斉相談開始 ○ 精神衛生パネル製作 □ 国際障害者年
昭和 57 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 名古屋市国際障害者年長期計画策定 ○ 港・守山保健所で精神障害者社会復帰相談指導事業開始 ◎ 精神衛生職親制度(～昭和62年)
昭和 58 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北・緑・天白保健所で精神障害者社会復帰相談指導事業開始 ● 精神衛生実態調査実施 ● 厚生省通知「保健所における精神衛生業務中の老人精神衛生相談指導について」 ◎ 精神衛生実態調査実施 ◎ 精神衛生相談員資格取得講習会
昭和 59 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東・中・熱田保健所で精神障害者社会復帰相談指導事業開始 ● 厚生省通知「精神病院に対する指導監督等の強化徹底について」
昭和 60 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 厚生省通知「精神病院入院患者の通信・面会に関するガイドライン」
昭和 61 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神障害者小規模保護作業所助成要綱制定 ○ 中村保健所に精神保健相談員配置(2名体制)
昭和 62 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 精神衛生法改正 □ 第1回愛知県精神保健大会 □ 中川精神障害者家族会発足
昭和 63 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神保健業務研究会 ○ 精神保健事例研究会 ○ 精神保健相談日開催(毎週1回) ○ 精神保健相談記録使用 ○ 精神保健業務月報使用 ○ 精神保健資料集作成 ● 精神保健法施行 ◎ 精神保健職親制度(～平成11年) □ こころの健康大会(～平成8年) □ 愛知県精神保健協会発足
平成元年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神保健医療保護事務処理要領策定 ○ 精神保健対策検討会

年	事 項
平成 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族交流会 ○ 本庁に主査配置(2 名体制) ○ 障害の状態に関する証明書交付事業 ○ 生計同一証明書交付事業 □ とべ工房家族会発足
平成 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中川保健所に精神保健相談員配置(2 名体制) ○ 家族交流大会 ○ 精神障害者交流事業(バスハイキング・卓球大会)(バスハイキング平成 14 年廃止) ○ 精神保健セミナー ○ ころの健康講演会 ● 性に関する心の悩みの相談事業の実施 □ 北地域精神障害者家族会発足 □ ちくさ家族会発足
平成 4 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 港保健所に精神保健相談員配置(2 名体制) ● 精神障害者地域生活援助事業(精神障害者グループホーム)実施 □ 守山精神障害者家族会発足
平成 5 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 精神保健法の改正(平成 6.4 施行) ● 心身障害者対策基本法の改正(障害者基本法の成立)(平成 6.12 施行) ● 障害者対策に関する新長期計画策定 □ みどり家族会発足
平成 6 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 名古屋市精神保健対策検討会 ○ 精神障害者小規模保護作業所指導員研修会 ○ 名古屋市高齢者保健福祉計画策定 ○ 名古屋市障害者福祉新長期計画(平成 6～15 年度)策定 ◎ 休日・夜間等の精神科緊急医療体制
平成 7 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神科デイケア検討会 ○ 精神障害者保健福祉手帳制度の開始 ● 精神保健法の改正(精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(以下「精神保健福祉法」という。)の成立)(平成 7.7 施行) ● 「障害者プラン」(平成 8～14 年度)の策定(障害者対策推進本部) ● 厚生省通知「地域精神保健福祉対策促進事業の実施について」 □ やよい家族会発足
平成 8 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「精神保健福祉法」大都市特例施行 ○ 精神保健福祉審議会設置 ○ 精神医療審査会設置 ○ 通院患者リハビリテーション事業開始 ○ 精神保健職親制度開始(平成 11 年廃止) ○ 休日・夜間等の精神科緊急医療体制 ○ 精神障害者福祉特別乗車券交付開始 ○ 精神保健福祉センター業務検討会設置
平成 9 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「社会福祉事業法」大都市特例施行 ○ 北・瑞穂・中川・天白保健所で、高齢期心の健康相談日開始(毎月 1 回) ○ 老人性痴呆疾患調査開始(～平成 11 年) ○ 生計同一・常時介護証明書交付事務 ● 地域保健法施行 ● 「精神保健福祉士法」公布(平成 10.4 施行) ● 厚生省通知「精神病院に対する指導監督等の徹底について」

年	事 項
平成 9 年度	<input type="checkbox"/> こころの健康フェスティバルあいち
平成 10 年度	<input type="radio"/> 高齢期心の健康相談日(隔月 1 回) <input type="radio"/> 福祉向住宅優先入居募集 <input checked="" type="radio"/> 精神障害者介護等支援専門員指導者養成研修
平成 11 年度	<input type="checkbox"/> 名東家族会発足 <input type="radio"/> 精神障害者介護等支援専門員養成研修会 <input type="radio"/> 精神障害者介護等支援サービス試行事業 <input checked="" type="radio"/> 精神保健福祉法改正(平成 12.4 施行・平成 14.4 施行) <input type="checkbox"/> 名古屋市精神障害者家族会連合会発足 <input type="checkbox"/> しろとり会発足
平成 12 年度	<input type="radio"/> 名古屋市組織改正(民生局と衛生局を統合し健康福祉局を設置。障害福祉課に旧衛生局保健予防課の精神保健福祉担当を統合し、精神保健福祉担当主幹、精神保健福祉係を新設) <input type="radio"/> 社会適応訓練事業開始(通院患者リハビリテーション事業より名称変更) <input type="radio"/> 精神障害者ホームヘルプサービス試行的事業開始 <input type="radio"/> 外国人精神障害者給付金事業開始 <input type="radio"/> 精神保健福祉センター開設 <input checked="" type="radio"/> 社会福祉の増進のための社会福祉事業法等の一部を改正する等の法律(現社会福祉法等)の公布(平成 12.6 施行) <input type="checkbox"/> よつ葉家族会発足 <input type="checkbox"/> 昭和家族会発足
平成 13 年度	<input type="radio"/> 精神科救急医療対策事業 <input type="radio"/> 精神保健福祉市民活動セミナー(精神保健福祉セミナーより名称変更) <input type="radio"/> 社会復帰施設職員研修
平成 14 年度	<input type="radio"/> 精神障害者ホームヘルプサービス事業を全区で本格実施 <input type="radio"/> 精神医療審査会及び公費負担・手帳判定事務を精神保健福祉センターに移管 <input type="radio"/> 精神保健福祉基礎調査実施 <input type="radio"/> 「健康なごやプラン 21」(平成 15～24 年度)策定
平成 15 年度	<input type="radio"/> 精神科救急情報センター設置 <input checked="" type="radio"/> 「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」制定(平成 17.4 施行) <input type="checkbox"/> 行)
平成 16 年度	<input type="radio"/> かもめ会発足 <input type="radio"/> 守山保健所に精神保健福祉相談員配置(2 名体制) <input type="radio"/> 「名古屋市障害者基本計画(平成 16～25 年度)」策定 <input type="radio"/> 障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所開設 <input type="radio"/> 障害者医療助成制度に精神障害者保健福祉手帳 1 級所持者を対象 <input checked="" type="radio"/> 精神障害者交流事業(ハートウォーミングコンサート)を開始 <input checked="" type="radio"/> 「障害者基本法」改正(平成 16.6 施行) <input checked="" type="radio"/> 「発達障害者支援法」公布(平成 17.4 施行) <input checked="" type="radio"/> 「精神保健医療福祉の改革ビジョン」発表 <input checked="" type="radio"/> 「今後の障害保健福祉施策もついで(改革のグランドデザイン案)」発表
平成 17 年度	<input type="radio"/> 愛知県精神障害者スポーツ大会(バレーボール大会)開催 <input checked="" type="radio"/> 障害者自立支援法施行準備事務 <input checked="" type="radio"/> 「障害者自立支援法」公布(平成 18.4 施行)※一部公布日施行・平成 18.10 施行 <input type="checkbox"/> 「精神保健福祉法」改正(平成 18.4 施行)※一部公布日施行・平成 18.10 施行
平成 18 年度	<input type="radio"/> 全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック地区予選会(精神障害者バレーボール大会) <input type="radio"/> 名古屋市組織改正(子ども青少年局を新設。障害福祉部を再編し、障害企画課及び障害者支援課を設置)緑保健所に精神保健福祉相談員配置(2 名体制) <input type="radio"/> 障害程度区分認定審査会

年	事 項
平成 18 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害福祉サービス ○ 障害者地域生活支援センター(主に精神障害者を対象)を設置 ○ 日常生活用具給付事業 ○ 思春期・ひきこもりEメール相談研究事業 ○ 「精神科病院に入院中の任意入院者に係る症状等の定期的な報告に関する条例」制定・施行 ○ 精神保健福祉センターの愛称「こころぼ」を選定 ○ 「名古屋市第 1 期障害福祉計画(平成 18～20 年度)」策定 ● 「自殺対策基本法」公布(平成 18.10 施行) ● 「精神保健福祉法施行規則」改正(平成 18.10 施行) ※手帳様式に写真貼付欄
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 「精神病院の用語の整理等のための関係法律の一部を改正する法律」公布(平成 18.12 施行) ※「精神病院」を「精神科病院」に改める ◎ 「愛知県第 1 期障害福祉計画(平成 18～20 年度)」策定 ○ 「自殺対策に関すること」を障害企画課精神保健福祉係の分掌事務に追加 ○ 千種保健所に精神保健福祉相談員配置(2 名体制) ○ 「名古屋市自殺対策推進本部・名古屋市自殺対策連絡協議会」設置 ● 「自殺総合対策大綱」閣議決定
平成 20 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北・南保健所に精神保健福祉相談員配置(2 名体制) ○ 障害者医療助成制度の対象を精神障害者保健福祉手帳 2 級所持者に拡大 ○ 精神障害者地域定着支援事業 ○ 「名古屋市第 2 期障害福祉計画(平成 21～23 年度)」策定 ◎ 「愛知県第 2 期障害福祉計画(平成 21～23 年度)」策定
平成 21 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 重度障害者タクシー料金助成事業 ● 障害者自立支援法施行後 3 年の見直し ● 「地域自殺対策緊急強化基金」造成 ◎ 「愛知県地域自殺対策緊急強化基金」造成 □ 名古屋市精神障害者家族会連合会設立 10 周年
平成 22 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天白保健所に精神保健福祉相談員配置(2 名体制) ○ 自立支援配食サービス事業を精神障害者保健福祉手帳所持者に拡大
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害企画課に主査(いのちの支援)を設置 ○ 名東保健所に精神保健福祉相談員配置(2 名体制) ○ 精神保健福祉センター業務検討会設置 ※開設 10 年契機 ○ 家族ピア相談事業
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神保健福祉センター組織改編 ○ 地域自殺予防情報センター設置(平成 28 年廃止) ○ ひきこもり地域支援センター開設 ● 「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律」公布(平成 25.4 施行)※一部平成 26.4 施行 ○ 障害企画課に主幹(いのちの支援)を設置(平成 24 年 9 月) ○ 「名古屋市第 3 期障害福祉計画(平成 24～26 年度)」策定 ● 「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」閣議決定 ◎ 「愛知県第 3 期障害福祉計画(平成 24～26 年度)」策定 ○ 「健康なごやプラン 21(第 2 次)」(平成 25～34 年度)策定(平成 25 年 3 月)
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 西保健所に精神保健福祉相談員配置(2 名体制) ● 「精神保健福祉法」改正(平成 26.4 施行)※一部平成 28.4 施行 ● 「障害者差別解消法」公布(平成 28.4 施行) ● アルコール健康障害対策基本法公布(平成 25 年 12 月)(平成 26 年 6 月施行) ○ 「名古屋市障害者基本計画(第 3 次)」(平成 26～30 年度)策定 ○ 「名古屋市第 4 期障害福祉計画(平成 27～29 年度)」策定 ◎ 「愛知県第 4 期障害福祉計画(平成 27～29 年度)」策定

年	事項
平成 26 年度	○ 障害者基幹相談支援センター設置
平成 27 年度	● 「自殺対策基本法の一部を改正する法律」公布(平成 28.4 施行) ○ 薬物依存のある刑務所出所者等の支援に関する地域連携ガイドライン(平成 27 年 11 月発出) ○ 地域自殺対策推進センター設置
平成 28 年度	● アルコール健康障害対策推進基本計画(平成 28～32 年度)策定(平成 28 年 5 月) ● 「ニッポン一億総活躍プラン」(平成 28 年 6 月閣議決定)における「地域共生社会の実現」掲出 ● 「地域共生社会」の実現に向けて(当面の改革工程)(平成 29 年 2 月)
平成 29 年度	● 「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」閣議決定 ◎ 「愛知県アルコール健康障害対策推進計画(平成 29～34 年度)」策定 ● 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業の実施について」発出(平成 29 年 4 月) ○ 「名古屋市第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画(平成 30～32 年度)」策定(平成 30 年 3 月) ◎ 「愛知県第 5 期障害福祉計画(平成 30～32 年度)」策定(平成 30 年 3 月) ◎ 「愛知県地域保健医療計画(平成 30～35 年度)公示(平成 30 年 3 月) ● 「措置入院の運用に関するガイドライン」について」発出(平成 30 年 3 月) ● 「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」について」発出(平成 30 年 3 月)
平成 30 年度	○ 名古屋市組織改正(名古屋市保健所新設。1 保健所 16 保健所支所体制に変更に伴い、従前の「保健所」は「保健センター」に名称変更。) ○ 昭和保健センターに精神保健福祉相談員配置(2 名体制) ○ 名古屋市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進要綱制定(平成 30 年 4 月) ○ 措置入院者の退院後支援開始(平成 30 年 4 月要綱改正) ○ 各保健センター分室に精神・難病等窓口開設(自立支援医療費、障害者手帳等の窓口設置)(平成 30 年 5 月 7 日) ○ 精神保健福祉センターに「依存症相談窓口」開設(平成 30 年 7 月) ● ギャンブル等依存症対策基本法制定(平成 30 年 7 月)(平成 30 年 10 月施行) ○ 依存症関連問題支援事業補助金交付開始(平成 30 年 8 月要綱制定) ○ 依存症専門医療機関・依存症治療拠点機関選定開始(平成 30 年 8 月要綱制定) ◎ 愛知県警察本部による精神保健福祉法第 47 条に係る相談連絡票の運用開始(平成 30 年 10 月) ○ いのちの支援なごやプラン(名古屋市自殺対策総合計画)(平成 30～34 年度)策定(平成 30 年 12 月) ○ 名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例制定(平成 30 年 12 月) ○ 名古屋市障害者基本計画(第 4 次)(平成 31～35 年度)策定(平成 31 年 3 月)
平成 31 年度 (令和元年度)	○ 瑞穂保健センターに精神保健福祉相談員配置(2 名体制) ● ギャンブル等依存症対策基本計画閣議決定(平成 31 年 4 月) ○ 保健センター庁舎と区役所庁が別庁舎の区役所福祉課隣に保健予防課(区役所内窓口)設置(自立支援医療費、障害者手帳等の窓口・執務場所の移動)(令和元年 5 月 7 日) ○ 精神障害者社会見学事業開始(令和元年 6 月要綱制定) ○ 精神障害者住環境整備試行事業開始(令和元年 6 月要綱制定)
令和 2 年度	◎ 愛知県ギャンブル依存症等対策推進計画策定(令和 2～5 年度)(令和 2 年 3 月) ○ 名古屋市組織改正(障害福祉窓口一元化により自立支援医療費、障害者手帳等の精神障害者福祉に関する事務を保健センターから区福祉課又は支所区民福祉課に移管。精神保健福祉相談員は引き続き保健センターに配置(全保健センター1 名体制)。併せて主管課においても主幹(精神保健福祉)及び主幹(いのちの支援)を廃し、主幹(精神保健・いのちの支援)を設置するとともに主幹(精神障害者福祉)を兼務。また、精神保健に関する事務を障害福祉部障害企画課から健康部健康増進課に移管。) ○ 保健センターにおいて精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進の一環として普及啓発・ボランティア育成事業、健康づくり事業開始 ○ 精神保健福祉センターこころばにおいてうつ病のリワークプログラムを終了し、なごやギャンブル障害回復トレーニングプログラム(NAT-G)開始 ○ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進の一環として構築推進サポーターを各地域ブロックに 1 名選定(令和 2 年 7 月) ○ 名古屋市保健医療型アウトリーチ支援モデル事業開始(令和 2 年 10 月)

年	事 項
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 名古屋市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画(令和3～5年度)策定(令和3年3月) ◎ あいち障害者福祉プラン2021-2026策定(令和3年3月) ● アルコール健康障害対策推進基本計画(第2期)(令和3～7年度)策定(令和3年3月) ○ 名古屋市精神障害者住環境整備試行事業を廃止し、名古屋市障害者住宅改造補助事業の対象を精神障害者にも拡大(令和3年4月)
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健センターにおける普及啓発・ボランティア育成事業、健康づくり事業を地域密着企画事業に改編 ○ 名古屋市精神障害者居住体験支援モデル事業開始(令和3年10月) ○ 心のサポーター養成研修実施(令和4年2月) ◎ 愛知県保健医療計画(平成30年3月策定)中間見直し(令和4年3月) ● ギャンブル等依存症対策基本計画(変更)閣議決定(令和4年3月) ○ 名古屋市再犯防止推進計画策定(令和4年3月) ○ 夜間・休日における警察官通報等の対応体制の運用開始(令和4年7月) ● 「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」閣議決定(R4年10月) ● 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等の一部を改正する法律」(精神保健福祉法の一部改正を含む)(令和4年12月公布。令和5.4施行、令和6.4施行)
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ いのちの支援なごやプラン(第2次)策定(令和5年3月) ◎ 第2期愛知県ギャンブル等依存症対策推進計画策定(令和5年3月) ○ ひきこもり支援に関する所管を健康増進課から地域ケア推進課に移管(令和5年4月) ○ 愛知県とともに精神科救急情報センターの機能拡充開始(令和5年4月) ○ 愛知県とともに精神科救急医療施設を当番病院、後方支援機関病院(優先病院)、後方支援機関病院(補完病院)に機能分化し、原則自発診療と非自発診療の別による役割分担開始(令和5年6月) ○ 名古屋市 SNS 地域連携包括支援事業開始(令和5年10月) ○ 名古屋市ひきこもり地域支援センター金山開設(令和5年10月) ◎ 第2期愛知県アルコール健康障害対策推進計画(令和6～9年度)策定(令和6年3月) ○ なごや障害児者福祉プラン(名古屋市障害者基本計画(第5次)、第7期名古屋市障害福祉計画・第3期名古屋市障害児福祉計画)策定(令和6年3月)
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ◎ あいち障害者福祉プラン2021-2026改定(令和6年3月) ◎ 愛知県地域保健医療計画(令和6～11年度)公示(令和6年3月) ○ 健康なごやプラン21(第3次)(令和6～17年度)策定(令和6年3月) ○ 名古屋市組織改正(組織の最小単位の拡大等による改正により、主管課において主幹(精神保健・いのちの支援)、精神保健係長及び主査(いのち支援)を廃し、担当課長(精神保健・いのちの支援)、課長補佐(精神保健担当)及び課長補佐(いのちの支援)を設置。また、保健センター保健予防課に課長補佐(精神保健・健康づくり担当)を設置。) ○ 依存症専門医療機関開設支援事業補助金交付開始(令和6年6月要綱制定) □ 名古屋市精神障害者家族会連合会25周年 ● ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～(令和7年1月) ○ 名古屋市ひきこもり支援方針策定(令和7年3月) ● ギャンブル等依存症対策基本計画(変更)閣議決定(令和7年3月)